

学術総会プログラム

次期学会長講演

3月20日(金) 11:10～11:50

第1会場(ホール棟・サブホール) S85

座長： 亀井 美登里(埼玉医科大学医学部社会医学)

LPE-1 継承と発展—衛生学の新たな時代へ—

近畿大学・医・予防医学・行動科学 東 賢一

衛生学会賞受賞講演

3月21日(土) 13:30～14:00

第1会場(ホール棟・サブホール) S87

座長： 朝倉 敬子(東邦大学医学部社会医学講座予防医療学分野)

JAL-1 環境心臓病学の推進と予防医学への貢献

自治医科大学・医・環境予防医学 市原佐保子

奨励賞受賞講演

3月21日(土) 14:00～14:20

第1会場(ホール棟・サブホール) S91

座長： 平工 雄介(福井大学学術研究院医学系部門 環境保健学)

YIA-1 シフトワーカーの健康と生活の質向上に資する基盤研究

北里大学・医・衛生学 吉岡 弘毅

特別講演 1

3月20日(金) 13:10～14:10

第1会場(ホール棟・サブホール) S95

座長： 小橋 元(獨協医科大学・医・公衆衛生学)

SL-1 未来を実装する——「社会実装」のための5つの視点

東京大学 馬田 隆明

特別講演 2

3月21日(土) 12:30～13:20

第3会場(ギャラリー棟・第1会議室) S97

座長： 加藤 貴彦(公益財団法人・熊本県総合保健センター)

SL-2 知らぬ間の曝露と選択なき受容：現代社会における環境的人権

東京大学 遠山 千春

教育講演 1

3月20日(金) 14:20～15:20

第1会場(ホール棟・サブホール) S99

座長： 小橋 元 (獨協医科大学・医・公衆衛生学)

EL1-1 虐待を防ぎ、次世代の心身を育む子育て支援

東京科学大学・生命理工学院 黒田 公美

教育講演 2

3月20日(金) 15:30～16:30

第1会場(ホール棟・サブホール) S101

座長： 小松 渡 (獨協医科大学・医・公衆衛生学)

EL1-2 プレシジョン栄養学—データ駆動型個別化栄養学—が拓く未来の栄養学

名古屋文理大学・健康生活・健康栄養 小田 裕昭

教育講演 3

3月21日(土) 10:40～11:40

第1会場(ホール棟・サブホール) S103

座長： 平 久美子 (東京女子医科大学附属足立医療センター麻酔科)

EL1-3 食品に潜む農薬の安全性とリスク評価の仕組み みえない脅威とどう向き合うか

神戸大学・院・農学・動物分子形態学 星 信彦

全国衛生学公衆衛生学教育協議会 ワークショップ

第96回日本衛生学会学術総会×第31回日本災害医学会総会・学術集会

健康危機管理対応人材育成に関する合同検討委員会ワークショップ

3月19日(木) 14:00～15:30

第2会場(ギャラリー棟・特別会議室) S105

「衛生学×災害医学でひらく健康危機管理キャリア～学会横断で考える人材育成の未来～」

座長： 東 賢一 (近畿大学 予防医学・行動科学教室)

近藤 久禎 (国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局)

メインシンポジウム(日本医学会連合加盟学会連携フォーラム) ヒトを指向した包括的毒性学研究会

3月20日(金) 9:00～11:00

第1会場(ホール棟・サブホール) S107

「足尾銅山から世界へ：Think Globally, Act Locally～田中正造の取り組みを手がかりに、

現代に求められる環境・社会実践を考える～」

世話人：堀口 兵剛 (北里大学・医・衛生学)

山本 秀樹 (帝京大学・薬学部・環境衛生学)

座長：堀口 兵剛 (北里大学・医・衛生学)

山本 秀樹 (帝京大学・薬学部・環境衛生学)

MS-1	足尾銅山開発の光と影を考える	宇都宮大学	重田 康博
MS-2	足尾銅山の煙害と健康被害の不可視化	宇都宮大学	匂坂 宏枝
MS-3	労働衛生の視点から見た足尾銅山	帝京大学	津田 洋子
MS-4	わが国における鉱山によるカドミウム土壌汚染：富山県と秋田県	北里大学・医・衛生学	堀口 兵剛
MS-5	ザンビア共和国のコッパーベルト州における銅鉱山の汚染と持続可能な鉱業について	帝京大学・薬学部・環境衛生学 コッパーベルト大学	山本 秀樹 イマシク ニヤンベ

シンポジウム 1 快適・安全な画像視聴に関する研究会

3月20日(金) 9:10～10:40

第2会場(ギャラリー棟・特別会議室) S113

「快適・安全な画像視聴に向けた学際的研究の展望」

世話人：杉浦 明弘 (岐阜医療科学大学・保・放射線技術)
 高田 真澄 (中部学院大学・看護リハビリテーション・看護)
 座長：高田 宗樹 (福井大学学術研究院)
 杉浦 明弘 (岐阜医療科学大学・保・放射線技術)

S1-1	3D 映像視聴による視力改善トレーニングの試み	福井大学・工・機械	徳永 宗鴻
S1-2	立体映像を用いた視空間認知トレーニングが脳活動に及ぼす影響の基礎的検討	三重大学・院・工	木下 史也
S1-3	VDT 作業における作業姿勢の人工知能による分析	福井大学・院・工	中根 滉稀
S1-4	脳波同期ニューロバイオフィードバックとその生体評価	中部学院大学・看護リハビリテーション・看護	高田 真澄

シンポジウム 2 遺伝子・健康行動研究会

3月20日(金) 13:10～14:40

第2会場(ギャラリー棟・特別会議室) S117

「食・運動・ワクチン接種行動と衛生学」

世話人：松本 明子 (佐賀大学・医・環境医学)
 座長：松本 明子 (佐賀大学・医・環境医学)
 藤木 篤 (関西大学・社会学)

S2-1	たんぱく質と健康長寿：高齢期のフレイル予防研究から考えるライフステージ別栄養戦略	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所	南里妃名子
------	--	------------------------	-------

S2-2 慢性炎症への身体活動の健康効果

佐賀大学・医・予防医学 西田裕一郎

S2-3 ワクチン接種行動を左右する要因：ALDH2 遺伝子変異の視点から

佐賀大学・医学部・社会医学講座・環境医学分野 土器屋美貴子

シンポジウム3 DOHaD 研究会

3月20日(金) 13:10～14:40

第3会場(ギャラリー棟・第1会議室) S121

「胎児期環境因子と子どもの健康」

世話人：佐田 文宏 (国立成育医療研究センター・社会医学研究部)

座長：佐田 文宏 (国立成育医療研究センター・社会医学研究部)

櫻井 健一 (千葉大学・予防医学センター)

S3-1 母体腸内細菌叢による児への影響

千葉大学・予防医学センター 櫻井 健一

S3-2 妊婦の環境化学物質曝露と子どもの健康影響：縦断的疫学研究から得られた知見を元に

北海道大学環境健康科学研究教育センター 小林 澄貴

S3-3 加熱式タバコのリスクを考えよう

東北大学 田淵 貴大

S3-4 見えない危険性：加熱式たばこの妊娠初期曝露による胎児のシグナル伝達異常の実態

実践女子大学大学院・食物栄養学専攻 中村 彰男

シンポジウム4 森林医学研究会

3月20日(金) 14:50～16:20

第2会場(ギャラリー棟・特別会議室) S125

「森林医学における国内外の最新動向 一般社団法人日本森林医学会との共催」

世話人：李 卿 (日本医科大学付属病院、一般社団法人日本森林医学会、日本衛生学会森林医学研究会)

座長：李 卿 (日本医科大学付属病院、一般社団法人日本森林医学会、日本衛生学会森林医学研究会)

S4-1 森林環境特性を街づくりに生かす

(一社)テラプロジェクト 小林 昭雄

S4-2 森林医学とワンヘルス

公益社団法人 福岡県獣医師会 今村 和彦

S4-3 森林空間・機能を活用した地方創生の取組

林野庁 岸 功規

S4-4 森林医学における国内外の最新動向

日本医科大学付属病院、一般社団法人日本森林医学会、日本衛生学会森林医学研究会 李 卿

シンポジウム 5

3月21日(土) 9:00～10:30

第1会場(ホール棟・サブホール) S129

「化学物質過敏症—病態研究の進歩と最新の治療」

座長： 加藤 貴彦 (公益財団法人・熊本県総合保健センター)

- S5-1 化学物質過敏症—公的研究費からみた過去そして現在
千葉大学・予防医学センター／北里環境科学センター 坂部 貢
- S5-2 化学物質過敏症の病態解明：ヒトを対象とした実験によるアプローチ
近畿大学・医・予防医学・行動科学 東 賢一
- S5-3 新しい化学物質過敏症の治療戦略
東京女子医科大学附属足立医療センター麻酔科 平 久美子
-

シンポジウム 6

3月21日(土) 10:40～12:10

第2会場(ギャラリー棟・特別会議室) S133

「個別領域を“繋ぐ”プラネタリーヘルスを測る」

座長： 鹿嶋小緒里 (広島大学 IDEC 国際連携機構プラネタリーヘルス・イノベーションサイエンス
センター／広島大学大学院環境保健科学研究室)

渡辺 知保 (長崎大学大学院プラネタリーヘルス学環)

- S6-1 エキスポゾムを測る：疾病予防とプラネタリーヘルスへの新たなアプローチ
北海道大学 環境健康科学研究教育センター アイツバマイ ゆふ
- S6-2 生物多様性を測る：ヒトの健康とのつながりに着目して
国立環境研究所・社会システム領域 土屋 一彬
- S6-3 都市の健康を測る
東京科学大学 中村 桂子
- S6-4 気候変動とヒトの健康・ウェルビーイングを測る：プラネタリーヘルスの視点から
東京大学・院・医・国際保健政策学 橋爪 真弘
-

シンポジウム 7 免疫衛生学研究会

3月21日(土) 13:30～15:00

第2会場(ギャラリー棟・特別会議室) S137

「感染症予防とワクチン科学の新地平—自然免疫・LNP・衛生学的視点から—」

世話人：西村 泰光 (川崎医科大学・衛生学)

座長： 西村 泰光 (川崎医科大学・衛生学)

- S7-1 免疫衛生学研究会について：設立の背景、活動内容、および将来展望
川崎医科大学・衛生学 西村 泰光

- S7-2 COVID-19 など感染症の拡大に関わる要因とその予防に関する衛生学的考察
近畿大学・医・予防医学・行動科学 東 賢一
- S7-3 ワクチン、アジュバントのオフターゲット効果の功罪
東京大学 医科学研究所 ワクチン科学分野 石井 健

公募シンポジウム 1

3月20日(金) 14:50～16:20

第3会場(ギャラリー棟・第1会議室) S141

「核災害、80年の歴史」

座長： 藤田 博美 (北海道大学)

- OCS1-1 長崎原爆の放射性物質はどこまで飛んだのか
茨城県立医療大学 佐藤 斉
- OCS1-2 チェルノブイリ原発事故後30年、ウクライナ国ジトーミル州ナロージチ地区の食事調査
獨協医科大学放射線衛生学研究室 木村 真三
- OCS1-3 飯舘村の放射能汚染のこれまでとこれから
京都大学・複合原子力科学研究所 今中 哲二

公募シンポジウム 2 編集委員会企画 1

3月21日(土) 9:00～10:30

第2会場(ギャラリー棟・特別会議室) S145

「編集委員会企画 日本衛生学雑誌・EHPMの現状・課題と期待」

座長： 佐伯 圭吾 (奈良県立医科大学)

- OCS2-1 日本衛生学雑誌とEHPMへの投稿と出版の状況
京都府立大学 原田 浩二
- OCS2-2 本学会英文誌のインパクトファクターの現状
関西医科大学・医・衛生・公衆衛生学講座 中村 晴信
- OCS2-3 本学会誌への論文発表を目指す研究者へ、査読の視点からみた論文作成のキーポイント
埼玉医科大学・医・社会医学 高橋美保子

公募シンポジウム 3 編集委員会企画 2

3月21日(土) 10:40～12:10

第3会場(ギャラリー棟・第1会議室) S149

「集い、考えていこう衛生学：それぞれの研究活動の経験と将来の発展へのメッセージ」

座長： 高橋美保子 (埼玉医科大学・医・社会医学)

- OCS3-1 衛生学会の発展のために過去の経験から考えること
旭川医科大学・医・社会医学講座 西條 泰明

- OCS3-2 前向きコホート研究の実施における現実的課題
関西医科大学・医・衛生・公衆衛生学講座 藤田 裕規
- OCS3-3 若手の立場から振り返る研究活動と衛生学への期待
九州大学・院・工・都市研究センター 武田美都里

若手研究者の会 企画 1

3月19日(木) 14:00～16:00

第3会場(ギャラリー棟・第1会議室) S153

「AIを用いた研究と教育の潮流 — 衛生学分野における可能性と課題 —」

座長： 藤原 悠基 (群馬大学・院・医・応用生理学)

中下 千尋 (熊本県立大学・環境共生・食健康環境学)

- YSCM1-1 教育者・研究者・医師として生成AIとどう向き合うか
群馬大学・院・医・応用生理学分野 天野 出月
- YSCM1-2 AIを用いたヘルスビッグデータ解析による疾患リスク評価と予防戦略の構築
群馬大学・大学院保健学研究科・生体情報検査科学 大川 貴史
- YSCM1-3 深層学習モデルを活用した労働者のモバイルヘルス介入
北里大学医学部公衆衛生学 渡辺 和広
- YSCM1-4 AIを活用した生体信号の解析と衛生学的応用
福井大学学術研究院 高田 宗樹

若手研究者の会 企画 2

3月19日(木) 16:10～17:10

第3会場(ギャラリー棟・第1会議室) S157

「若手研究者交流会、若手研究者の会定期会合」

座長： 北村 祐貴(自治医科大学・医・環境予防医学)

北村 祐貴(代表世話人、自治医科大学)

大和田 賢(東海大学) 岡村 和幸(国立環境研究所) 小野田淳人(山口東京理科大学)

木戸 尊将(東京慈恵会医科大学) 木村 栄輝(福井大学) 小林 果(三重大学)

舒 浩璐(早稲田大学) 瀬川悠紀子(大阪成蹊短期大学) 武田美都里(九州大学)

中下 千尋(熊本県立大学) 藤谷 倫子(京都府立大学) 藤原 悠基(群馬大学)

丸山 紗季(国立循環器病研究センター) 宮山 貴光(東京女子医科大学) 吉岡 弘毅(北里大学)

若手研究者の会 企画3 (ポスター発表)

3月20日(金) 10:00~16:00、3月21日(土) 10:00~15:00

ポスター・展示会場 (ギャラリー棟・第4ギャラリー) S159

P1-06, P2-01 日本衛生学会若手研究者の会：活動報告とアンケート結果

日本衛生学会 若手研究者の会 武田美都里

自由集会1 包括的感染症研究会

3月19日(木) 14:00~15:30

第4会場 (ギャラリー棟・第2会議室) S161

「衛生学における感染症の実験研究の事例 ～衛生学における感染症研究の灯を消すな!～」

座長： 小林 宣道 (札幌医科大学)

翠川 裕 (MTA 合金株式会社)

FSS1-1 感染性微生物の分子疫学的解析の事例

札幌医科大学・医 小林 宣道

FSS1-2 診療放射線機器を利用した消毒の試み

大阪物療大学・保健医療学部 武田 英里

FSS1-3 食肉由来菌の解析を題材とした学生実習の取り組み—教育・研究の両立を目指して—

札幌医科大学・医 漆原 範子

FSS1-4 菌増殖の見える化による簡便な検査法の開発

MTA 合金株式会社 翠川 裕

自由集会2 多様性を考慮した健康影響評価研究会

3月21日(土) 9:00~10:30

第3会場 (ギャラリー棟・第1会議室) S165

「健康影響評価における性差」

座長： 市原 学 (東京理科大学 薬学部 薬学科)

松本 明子 (佐賀大学 医学部 医学科)

FSS2-1 プラスチック添加剤曝露と性ホルモンとの関連における性差：疫学研究からの知見

北海道大学・院・保健科学 池田 敦子

FSS2-2 マウスにおけるベンゾ [a] ピレン誘発性神経毒性に対する感受性の性差

東京理科大学 エ. シェブル ノハ

FSS2-3 多層カーボンナノチューブによる炎症誘導における性差

東京理科大学・院・薬・環境労働衛生学 村木 志帆

ランチョンセミナー 1

3月20日(金) 12:10～13:00

第2会場(ギャラリー棟・特別会議室) S169

座長: 宮崎 孝 (埼玉医科大学 医学部 社会医学)

LS1-1 脂肪蓄積対策と電解水素水～良い水の飲用習慣という選択～

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 / 株式会社日本トリム 樺山 繁

共催: 株式会社日本トリム

ランチョンセミナー 2

3月20日(金) 12:10～13:00

第3会場(ギャラリー棟・第1会議室) S171

座長: 富永 智博 (一般財団法人 電気安全環境研究所 電磁界情報センター)

LS2-1 WHOによる低周波電磁界の健康影響リスク評価

一般財団法人 電気安全環境研究所 電磁界情報センター 大久保千代次

共催: 一般財団法人 電気安全環境研究所 電磁界情報センター

ランチョンセミナー 3

3月21日(土) 12:30～13:20

第2会場(ギャラリー棟・特別会議室) S173

座長: 高木 麻衣 (国立環境研究所 環境リスク・健康領域)

LS3-1 エビデンスで子どもを守る: エコチル調査 15年の成果とこれから

名古屋市立大学 大学院医学研究科 環境労働衛生学分野 上島 通浩

国立環境研究所 環境リスク・健康領域 高木 麻衣

国立環境研究所 環境リスク・健康領域 龍田 希

共催: エコチル調査コアセンター

社会医学系専門医協会指導医講習会

3月21日(土) 14:30～15:30

第1会場(ホール棟・サブホール) S175

座長: 諏訪園 靖 (千葉大学大学院医学研究院 環境労働衛生学)

FRM-1 社会医学系専門医協会 指導医講習会

産業医科大学 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学 大神 明

市民公開講座 日本学術会議 公開シンポジウム

3月21日(土) 15:40~17:40

第1会場(ホール棟・サブホール) S177

座長: 中村 桂子 (東京科学大学)

野原 恵子 (国立環境研究所)

開会挨拶 中村 桂子 (日本学術会議連携会員、東京科学大学名誉教授)

- OPS-1 環境中化学物質の複合曝露の包括的な計測に向けて
国立研究開発法人国立環境研究所 中島 大介
- OPS-2 環境医学のインテリジェンスーネオニコチノイドと化学物質過敏症
東京女子医科大学附属足立医療センター麻酔科 平 久美子
- OPS-3 健康リスク評価のための個体曝露量測定
名古屋市立大学・院・医・環境労働衛生学 上島 通浩
- OPS-4 大気汚染物質と気温との相乗的な健康影響
北海道大学・大学院医学研究院・衛生学教室 上田 佳代

閉会挨拶 小橋 元 (獨協医科大学・医・公衆衛生学)

若手優秀発表賞選考会(口演発表)

3月19日(木) 13:00~14:00

第3会場(ギャラリー棟・第1会議室)

座長: 辻 真弓 (産業医科大学医学部 衛生学)

- 002-05 血中ミトコンドリア DNA コピー数と認知機能との関連性
藤田医科大学・院・保健学研究科 勅使川原 篤志
- 004-03 神経毒性の Adverse Outcome Pathway に基づいた農薬類の複合曝露による相乗毒性の評価
富山大学・学術研究部・薬学・和漢系 平野 哲史
- 006-04 妊娠期の低濃度メチル水銀が次世代の神経幹細胞の増殖・分化能に及ぼす影響
藤田医科大学・医学部・衛生学 中西 聖
- 008-02 鼻アレルギー症状に対する鼻腔内亜鉛投与の効果
名古屋大学大学院医学系研究科 Nishadhi Delgama
- 013-07 HFCS 母体摂取に起因する DOHaD 関連代謝異常に対するレスベラトロールの予防効果
藤田医科大学・医学部・衛生学 浅井 萌希

一般演題 1

3月20日(金) 9:10~11:00

第3会場(ギャラリー棟・第1会議室) S182

「母子保健・小児保健」

座長： 上島 通浩 (名古屋市立大学・院・医・環境労働衛生学)

山元 恵 (国立水俣病総合研究センター)

- 001-01 母乳を介した乳児のヨウ素の摂取実態
国立環境研究所・環境リスク・健康領域・環境疫学研究室 龍田 希
- 001-02 エコチル調査参加の母親の終末糖化産物量と体格、血圧、血中HbA1Cの関係について
名古屋市立大学・院・医・環境労働衛生学 伊藤 由起
- 001-03 エコチル調査における妊婦血中有機フッ素化合物濃度及びその予測因子
国立環境研究所 Lai Yonghang
- 001-04 幼少期における体重増加パターンと8歳時のALT値
高知大学・医学部・環境医学教室 J-P Naw Awn
- 001-05 精子AI画像解析による男性妊孕性評価—(2) 精子DNA断片化率の試験室間差の評価
産総研・人工知能 小栗 朋子
- 001-06 多胎児を育てる母親の幸福度と精神的健康に関する検討
九州大学・院・工・都市研究センター 武田美都里
- 001-07 教育学部学生におけるAIDSと梅毒に対する知識～テキストマイニングを用いた検討～
香川大学・院・医・衛生学 岡井千沙子
- 001-08 就労形態による不妊・拳児状況に関する疫学的報告(第1報)
杏林大学・医・衛生学公衆衛生学教室 荻田 香苗
- 001-09 小学生の近視と生活習慣・ネット利用との関係：とやま安心ネットワークショップ事業
富山大学 疫学・健康政策学講座 谷口 綾
- 001-10 未就学児の母親の精神健康、社会関係資本及び幸福感のCOVID-19前後を含む4時点の推移
昭和女子大学・人間社会学部 木村美也子
-

一般演題 2

3月20日(金) 9:00~11:00

第4会場(ギャラリー棟・第2会議室) S184

「健康危機管理／疫学とその応用／国民栄養・食品保健／国際保健」

座長： 高村 昇 (長崎大学原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野(原研国際))

太田 晶子 (埼玉医科大学・医学部・社会医学)

- 002-01 福島県大熊町特定帰還居住区域内における環境放射能の調査と被ばく線量評価について
長崎大学 眞島 杏佳
- 002-02 原子力発電所から30km圏内県に勤務する薬剤師の安定ヨウ素剤緊急配布への認識
長崎大学 原爆後障害医療研究所 災害復興科学分野 松永妃都美
- 002-03 薬剤師における原子力災害に備えた安定ヨウ素剤の事前配布に関する意識調査
長崎大学・原爆後障害医療研究所・災害復興科学分野 渡辺 智子

002-04	水俣病の被害拡大の背景 –北九州市公害との比較–	公益財団法人・熊本県総合保健センター	加藤 貴彦
002-05	血中ミトコンドリア DNA コピー数と認知機能との関連性	藤田医科大学・院・保健学研究科	勅使川原篤志
002-06	腰椎椎間板ヘルニア患者の手術治療適応への労災認定の影響の有無	国立保健医療科学院・保健医療情報政策研究センター	星 佳芳
002-07	長期的なスクラロース摂取が糖・脂質代謝に及ぼす影響	藤田医科大学大学院・医療科学研究科	河村 悠斗
002-08	食品関連事業者による減塩の目標設定および製品改良戦略に関する実践的ガイドの開発	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所	池田 奈由
002-09	タンパク質摂取量とラット肝臓の Sirtuin 1、CuZn-SOD、EC-SOD 遺伝子発現について	埼玉医科大学医学部社会医学	武田 光史
002-10	非流行国における Mpox lb クラスタデータの解析：初発例の性別による絶滅確率の推定	京都大学大学院・医学研究科	林 陽香
002-11	ベトナム山地における季節的水不足と家庭貯水行動の大腸菌汚染への影響	広島大学 大学院先進理工系科学研究科	グエン ティフエ

一般演題 3

3月20日(金) 9:10～10:50

第5会場(ギャラリー棟・第3会議室) S187

「感染症・感染症対策」

座長： 小林 宣道 (札幌医大・医・社会医学)
 翠川 裕 (MTA 合金株式会社)

003-01	大阪府における RS ウイルス感染症流行動態の季節性変動要因分析	大阪健康安全基盤研究所	三山 豪士
003-02	COVID-19 対策において臨床疫学が果たした重要な役割	北部地区医師会病院・検診科	岸本 拓治
003-03	筑波大学 HPV ワクチンキャッチアップ接種における情報提供と予約行動	筑波大学 医学医療系	井坂ゆかり
003-04	2018年12月三重県を起点に報告された麻疹の集団発生の疫学的解析	京都大学大学院医学研究科ヘルスセキュリティセンター	小林 鉄郎
003-05	台湾における Dengue 熱伝播の時空間的パターン (1998-2024年)	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻環境衛生学分野	全 若山
003-06	わが国の 0-6 歳の小児結核データを基にした年間感染リスクと発症率・診断率の推定	京都大学・大学院・医学研究科	岡田 雄大
003-07	わが国における未診断の HIV 感染者の疫学的動向に関する数理的検討	京都大学	藤原 聖子
003-08	在日外国人における推定 HIV 有病率	京都大学大学院医学研究科・社会健康医学専攻・健康危機管理情報解析学 / 環境衛生学分野	Li Tianwen

003-09 日本における百日咳の伝播動態と最適制御

Kyoto University School of Public Health ハザン モハマッド グルザー ウル

一般演題 4

3月20日(金) 13:10~14:20

第4会場(ギャラリー棟・第2会議室) S189

「化学物質の生体影響、動態等(外因性内分泌かく乱物質、農薬) / 生物学的モニタリング・バイオマーカー」

座長: 市原 学 (東京理科大学 薬学部 薬学科)

- 004-01 日本人集団における OH-PCBs および親 PCBs の血清濃度と CYP2A6 遺伝子多型との関連性
京都府立大学・食環境安全性学 呂 兆卿
- 004-02 パラベン類曝露と精液検査値の関連
東京大学・院・医・人類生態学 小西 祥子
- 004-03 神経毒性の Adverse Outcome Pathway に基づいた農薬類の複合曝露による相乗毒性の評価
富山大学・学術研究部・薬学・和漢系 平野 哲史
- 004-04 PFAS 曝露と精子の質に関する検討
国立環境研究所 岩井 美幸
- 004-05 睡眠と生活満足度における自閉スペクトラム症の影響の検討
大阪健康安全基盤研究所 疫学解析研究 清水 悠路
- 004-06 高分解能 MS を用いたヒト血液中 PFAS 34 物質の定量及び類縁有機フッ素化合物の網羅分析
いであ株式会社 西岡宗一郎

一般演題 5

3月20日(金) 13:10~14:20

第5会場(ギャラリー棟・第3会議室) S191

「人口統計・保健統計 / 地域保健・地域医療・学校保健 / その他」

座長: 宮武 伸行 (香川大学・院・医・衛生学)

- 005-01 季節性を考慮した日本における転倒死亡の未来予測
香川大学・院・医・衛生学 宮澤 隆志
- 005-02 地域在住高齢者におけるデジタルデバイドと身体的・社会的・心理的
秋田大学・大学院医学系研究科・衛生学公衆衛生学講座 鄭 松伊
- 005-03 妊娠届出時における喫煙関連因子と育児期の喫煙継続との関連
和歌山県立医科大学附属病院・卒後臨床研修センター 久保 賢一
- 005-04 中学校養護教諭のワークエンゲージメントと職務上の悩みの関連
聖路加国際大学大学院・看護学研究科・スクールヘルス 浦口真奈美
- 005-05 COVID-19 流行による日本の月別男児出生割合への影響
埼玉医科大学・医・社会医学 高橋美保子
- 005-06 汎用生成 AI の ICHI 付与: 妥当性と安定性の検証
国立保健医療科学院 高橋 新

一般演題 6

3月20日(金) 14:30 ~ 16:00

第4会場(ギャラリー棟・第2会議室) S192

「化学物質の生体影響、動態等(有機溶剤、ケイ素・アスベスト、その他)」

座長: 平工 雄介 (福井大学・医・環境保健学分野)

西村 泰光 (川崎医科大学・衛生学)

- 006-01 ナノプラスチック曝露はリポ多糖刺激停止後のマクロファージの炎症性応答を持続させる
杏林大学・医・衛生学公衆衛生学 白土 健
- 006-02 ITO 曝露の免疫毒性: Th 細胞のミトコンドリア機能傷害とサイトカイン遺伝子発現不全
川崎医科大学・衛生学 西村 泰光
- 006-03 マイクロ/ナノプラスチックの経口曝露は急性腸管障害を抑制する
京府医大・院・地域医学コース 岡野 史弥
- 006-04 妊娠期の低濃度メチル水銀が次世代の神経幹細胞の増殖・分化能に及ぼす影響
藤田医科大学・医学部・衛生学 中西 聖
- 006-05 インジウム化合物に曝露した肺上皮細胞内 DNA 損傷におけるネクロプトーシスの役割
福井大学学術研究院医学系部門 環境保健学 アハメド シャリフ
- 006-06 顕微鏡イメージングを用いた細胞周期への化学物質影響解析
福井大学・医・環境保健学分野 木村 栄輝
- 006-07 再生プラスチック中の可塑剤・代替可塑剤・リン酸系難燃剤の分布と残存特性
第一薬科大学 藤井由希子
- 006-08 生体試料中の微量有機化合物の超高感度測定 GC システム(ろ紙血 PCBs 測定法開発) その2
いであ株式会社 松村 徹
-

一般演題 7

3月20日(金) 14:30 ~ 15:50

第5会場(ギャラリー棟・第3会議室) S194

「新型コロナウイルス感染症」

座長: 橋爪 真弘 (東京大学・院・医・国際保健政策学)

高橋美保子 (埼玉医科大学・医・社会医学)

- 007-01 2020-2021年に大阪におけるCOVID-19に対する公衆衛生・社会的対策の影響のモデル化
京都大学大学院医学研究科 スウェイ テインミン
- 007-02 COVID-19非特異的対策を通じた死亡者と自殺者を加味したモデル構築と死亡数最小化問題
京都大学医学研究科 張 同
- 007-03 COVID-19の2次感染の詳細と社会文化規範の相関関係に関する包括的解析
京都大学・院・医・環境衛生学 松岡 勇人
- 007-04 ワクチン導入前時期の新型コロナウイルス感染症に対するマスク着用の年齢群別効果推定
京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻 永田 万結
- 007-05 死体検案における検査結果を用いたCOVID-19の感染時致命リスクの推定
京都大学・大学院・医学研究科・ヘルスセキュリティセンター 雨宮 優理

- 007-06 確定患者数と重症者数、死亡者数の時系列データを基にした診断バイアスの推定
京都大学大学院医学研究科 林 克磨
- 007-07 血清疫学データと確定患者データを組み合わせた COVID-19 のワクチン接種政策評価
京都大学・院・医・ヘルスセキュリティセンター 西山 翔太

一般演題 8

3月21日(土) 9:00~10:30

第4会場(ギャラリー棟・第2会議室) S196

「金属の生体影響、動態等」

座長： 柳澤 裕之 (東京慈恵会医科大学)
角田 正史 (防衛医科大学校衛生学公衆衛生学講座)

- 008-01 肥満妊娠マウス及び胎子におけるメチル水銀の組織分布
国立水俣病総合研究センター 山元 恵
- 008-02 鼻アレルギー症状に対する鼻腔内亜鉛投与の効果
名古屋大学大学院医学系研究科 Nishadhi Delgama
- 008-03 THP-1 由来マクロファージサブタイプのインジウムスズ酸化物に対する表現型特異的応答
高知大学医学部環境医教室 オブオールエイキンス ブリジェット
- 008-04 インジウム・スズ酸化物ナノ粒子の腎障害発現に及ぼす性差の影響
九州大学・プラズマナノ界面工学センター 田中 昭代
- 008-05 妊娠期の亜鉛欠乏ラットの胎盤における病理組織学的イメージング法による評価
東京慈恵会医科大学 医学部 環境保健医学講座 木戸 尊将
- 008-06 亜鉛不足が *Caenorhabditis elegans* の寿命に及ぼす影響の解明
東京慈恵会医科大学・医・環境保健医学講座 出坂 夏美
- 008-07 亜鉛欠乏ラットにおける酸化ストレスと神経炎症を介したうつ様行動発現
東京慈恵会医科大学・環境保健医学 天谷 亮介
- 008-08 ZnO ナノ粒子と Al₂O₃/CeO₂ ナノ粒子で観察される遺伝毒性発現機序の相違
東京慈恵会医科大学 柳澤 裕之

一般演題 9

3月21日(土) 9:00~10:30

第5会場(ギャラリー棟・第3会議室) S198

「予防医学と健康保持増進」

座長： 須賀 万智 (東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座)
大瀬良知子 (東洋大学・食環境・健康栄養)

- 009-01 必須微量元素 '亜鉛' が糖代謝に及ぼす影響
東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座 須賀 万智
- 009-02 大学生における内的価値活動の内容と心理的ウェルビーイングとの関連
東京慈恵会医科大学 島崎 崇史

- 009-03 妊娠中の尿中微量アルブミンと低骨密度との関連
琉球大学・医・保健学科 野沢 翼
- 009-04 日本人女子大学生における HPV ワクチン接種と HPV ワクチンに関する意識の関連
今治市役所・ネウボラ政策課 松下 純子
- 009-05 日常音圧の 100Hz 純音はマウスの不均衡を改善
名古屋大学大学院医学系研究科 環境労働衛生学 アブデルモネイム モハメド
- 009-06 家族性高コレステロール血症における低頻度・コモンバリエーションの寄与の検討
名古屋大学・環境医学研究所・内分泌代謝分野 堀 美香
- 009-07 2 腎 1 クリップ腎血管性高血圧モデルラットでの昆布摂取の血圧上昇抑制効果における性差
神戸女子大学家政学研究所 小椋 美歩
- 009-08 大規模医療データベースにおける歩行習慣と熱中症発生に関する調査研究
株式会社 JMDC 尾谷 和則

一般演題 10

3月21日(土) 10:40～12:00

第4会場(ギャラリー棟・第2会議室) S200

「大気、水、物理因子および放射線と健康・疾病」

座長： 島 正之 (兵庫医科大学・看護学部)

上田 佳代 (北海道大学・大学院医学研究院・衛生学教室)

- 010-01 音響刺激による乗り物酔い予防効果
名古屋大学・院・医・環境労働衛生学 香川 匠
- 010-02 北海道における青少年の生活環境別無線周波電磁界水準
北海道大学 環境健康科学研究教育センター 山本理恵子
- 010-03 姫路市における喘息発作数の推移と環境要因との関連
兵庫医科大学・看護学部 島 正之
- 010-04 熱中症予防のための住居内温度閾値の検討：実生活下時系列データの解析
奈良県立医科大学 疫学・予防医学 田井 義彬
- 010-05 緑地曝露の影響：異なる年齢層における総死亡および死因別死亡との関連
広島大学 Meng Xiaolu
- 010-06 雷雨関連突風と日本の呼吸器疾患：全国ケースクロスオーバー研究(2017～2019年)
北海道大学大学院・医学院・衛生学 YUAN KAIHONG
- 010-07 黄砂飛来による救急搬送との関係
聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科環境保健学分野 大西 一成

一般演題 11

3月21日(土) 10:40～11:50

第5会場(ギャラリー棟・第3会議室) S202

「高齢者保健・福祉／精神保健・福祉／その他」

座長： 松永 妃都美(長崎大学 原爆後障害医療研究所 災害復興科学分野)

- 011-01 軽度認知障害(MCI)危険群に関する基本チェックリストの検討
宇都宮大学・地域デザイン科学部 西山 緑
- 011-02 精神障害者の就労の実態・障害種別に着目して
筑波大学大学院人間総合科学学術院 丸上 理絵
- 011-03 注意欠如・多動症(ADHD)の特性とエナジードリンクの摂取頻度と健康被害との関連
国際医療福祉大学・医学部・公衆衛生学 鈴木 知子
- 011-04 思春期の子どもの抑うつ傾向の分布とその関連要因：北海道スタディ
北海道大学 環境健康科学研究教育センター 田村 菜穂美
- 011-05 福島第一原子力発電所事故の被災住民における生活の質に関連する心理社会的要因
長崎大学 原爆後障害医療研究所 災害復興科学分野 カリム グリム
- 011-06 理学療法士養成課程の学生における就職観の特徴：テキストマイニングを用いた定性分析
香川大学・医学部・衛生学 横山 暁大
-

一般演題 12

3月21日(土) 13:30～15:40

第3会場(ギャラリー棟・第1会議室) S203

「産業保健・労働衛生」

座長： 箕浦 明(昭和医科大学・医学部・衛生学公衆衛生学講座)

武藤 剛(北里大学・医学部・衛生学)

- 012-01 教員の不眠症状に対するクロノタイプと睡眠時間の関連－夏季休業期と通常期の比較－
筑波大学 医学医療系 堀 大介
- 012-02 ストレス対処指標(SOC)と自己申告のパワーハラスメント経験との関連
筑波大学 医学医療系(生命医科学域 産業精神医学・宇宙医学) 池田 有
- 012-03 健診・生活習慣データを用いた労働者の生活の質・労働生産性の悪化予測モデル構築
京都大学・大学院・医学研究科・人間健康科学系専攻・ビッグデータ医科学分野 荒武 奈々瑛
- 012-04 就労女性のバーンアウトに影響を及ぼすリスク因子についての検討
内閣府・経済社会総合研究所 出口 恭子
- 012-05 有機溶剤健診の他覚症状有所見者の作業条件の検討
医療法人社団せいおう会 鷺谷健診センター 宮島江里子
- 012-06 心拍変動解析による疲労・ストレス間接定量評価法の職域活用：第2報(日内変動)
北里大学・医学部・衛生学 武藤 剛
- 012-07 1,2-ジクロロプロパンは胆管細胞でDNA損傷とアポトーシスを誘発する
東京理科大学薬学部 ラホマン マホフズ

- 012-08 1, 2-ジクロロプロパン曝露マウス肝胆管解析
東京理科大学薬学部 ラホマン マホフズ
- 012-09 40～65歳未満の就労者における基本属性と減塩知識・行動の関連(1)
富山県立大学・看護学専攻科・公衆衛生看護学専攻 竹田 好花
- 012-10 40～65歳未満の就労者における減塩への関心と減塩知識・行動の関連(2)
富山県立大学・看護学専攻科・公衆衛生看護学専攻 熊谷 美咲
- 012-11 40～65歳未満の就労者における食塩表示・減塩知識と減塩行動の関連(3)
富山県立大学・看護学専攻科・公衆衛生看護学専攻 小林 千紘
- 012-12 40～65歳未満の就労者における減塩行動への関心の有無による性別間の認識の比較(4)
富山県立大学看護看護学部 朝倉 理映

一般演題 13

3月21日(土) 13:30～15:20

第4会場(ギャラリー棟・第2会議室) S206

「生活習慣病(悪性新生物)／生活習慣病(循環器疾患・糖尿病・肝疾患・その他)／遺伝子・エピジェネティクス」

座長： 及川 伸二 (三重大学大学院 医学系研究科 環境分子医学)

野村 恭子 (秋田大学大学院医学系研究科 衛生学・公衆衛生学講座)

- 013-01 RB失活難治性がんに対する先制医療の開発を目指したセルベーススクリーニング
京都府立医科大学・院・医・創薬医学 谷口 恵香
- 013-02 コーヒー含有成分カフェ酸の標的タンパク質 RPS5 を介した大腸がん予防機構の解明
京都府立医科大学・分子標的予防医学 西尾 亘
- 013-03 悪性胸膜中皮腫における腫瘍内クローンの同定と解析
東京大学・院・医・衛生学教室 末吉 国誉
- 013-04 女性の生殖因子と脳容積：大迫研究
秋田大学大学院医学系研究科 衛生学・公衆衛生学講座 野村 恭子
- 013-05 座位行動から慢性血液透析患者の生存率を予測するノモグラムの作成
香川大学医学部衛生学 菅原健太郎
- 013-06 下肢動脈疾患における血中低分子量ペプチドの意義
済生会・山形済生病院・心臓血管外科 外田 洋孝
- 013-07 HFCS母体摂取に起因するDOHaD関連代謝異常に対するレスベラトロールの予防効果
藤田医科大学・医学部・衛生学 浅井 萌希
- 013-08 尿酸による酸化的DNA損傷機構：発がんとの関連
三重大学大学院 医学系研究科 環境分子医学 平生祐一郎
- 013-09 日本人男性における尿路上皮癌とCD28およびICOS遺伝子多型との関係
宮崎大学・医・公衆衛生学 タバスン タマンナ
- 013-10 ER陽性乳がんの抗エストロゲン療法耐性に対する新規標的分子ANT2の発見
京都府立医科大学・分子標的予防医学 渡邊 元樹

若手優秀発表賞選考会 (ポスター発表)

3月20日 (金) 10:00 ~ 16:00

ポスター・展示会場 (ギャラリー棟・第4ギャラリー) S210

座長： 辻 真弓 (産業医科大学医学部 衛生学)

1-1 金属の生体影響、動態等

P1-01 妊娠期の低濃度メチル水銀曝露が次世代の副腎ステロイド合成能に及ぼす長期的影響
麻布大学・獣医学部・比較毒性学 高尾 宜門

1-2 化学物質の生体影響、動態等 (外因性内分泌かく乱物質、農薬)

P1-02 PFOS および PFOA 曝露によるヒト iPSC 由来血液脳関門モデルへの影響評価
群馬大学・院・医・応用生理学 藤原 悠基

1-3 化学物質の生体影響、動態等 (有機溶剤、ケイ素・アスベスト、その他)

P1-03 PFOS 曝露によるヒト腎臓近位尿管上皮細胞における ER ストレスの活性化
自治医科大学 ハンヴォラヴォンチャイ ジダパー

1-4 化学物質の生体影響、動態等 (有機溶剤、ケイ素・アスベスト、その他)

P1-04 炎症細胞との共培養系を用いたカーボンナノチューブの発がんメカニズム解明
労働者健康安全機構・労働安全衛生総合研究所 滝澤 亮哉

1-5 化学物質の生体影響、動態等 (有機溶剤、ケイ素・アスベスト、その他)

P1-05 アクリルアミドの曝露におけるヒト iPS 細胞の変化と動物実験との共通性
横浜薬科大学・薬・臨床薬剤学 齋藤 俊斗

一般口演 (ポスター発表)

3月20日 (金) 10:00 ~ 16:00

ポスター・展示会場 (ギャラリー棟・第4ギャラリー) S211

1-6 大気、水、物理因子および放射線と健康・疾病

P1-07 細菌の細胞周期依存放射線感受性
大阪物療大学・保健医療学部 武田 英里

P1-08 超微小粒子カーボンブラックのヒト血管内皮細胞の機能に及ぼす影響
日本医科大学 李 英姫

P1-09 ヒ素曝露した野生型および Nrf2 欠損マウスの血管におけるトランスクリプトーム解析
自治医科大学・医学部・環境予防医学講座 三瀬 名丹

P1-10 赤外線照射 30 分後のストレス応答マーカーの変化
佐賀大学医学部社会医学講座 謝 成

P1-11 離島地域における大気汚染と喘息の急性増悪との関連：COVID-19 流行前後の時系列解析
長崎大学・大学院・医歯薬学総合研究科・地域医療学分野 大園恵梨子

P1-12 多様な環境汚染物質が共通して誘発する子宮内血流不全が中枢神経系に及ぼす影響
山陽小野田市立山口東京理科大学・薬学部 小野田淳人

P1-13 化学物質高感受性集団の心理的特性 3 計量テキスト分析による化学物質イメージの検討
大阪国際大学 青野 明子

1-7 金属の生体影響、動態等

- P1-14 母体金属曝露における出生児の溶連菌感染リスクの評価
北海道大学 環境健康科学研究教育センター 岩田 啓芳
- P1-15 無機ヒ素とマンガンの複合曝露における神経毒性の相乗作用
聖マリアンナ医科大学・予防医学教室 人見 敏明
- P1-16 ヒ素曝露による肝臓の細胞老化維持に関わるリン酸化タンパク質の検出
国立環境研究所・環境リスク・健康領域 岡村 和幸

1-8 化学物質の生体影響、動態等 (外因性内分泌かく乱物質、農薬)

- P1-17 感熱紙への接触による Bisphenol 曝露の推定
京都府立大学 藤谷 倫子
- P1-18 妊娠中の母体尿中コチニン濃度と新生児の甲状腺刺激ホルモンレベルとの関連性
高知大学医学部環境医学教室 山崎 慶子
- P1-19 胎児期のベンゾピレン曝露が成長過程および神経行動に及ぼす性特異的な影響
東京理科大学・薬学部 池田 卓斗

1-9 化学物質の生体影響、動態等 (有機溶剤、ケイ素・アスベスト、その他)

- P1-20 多層カーボンナノチューブによる炎症誘導における性差
東京理科大学・院・薬・環境労働衛生学 村木 志帆
- P1-21 マイクロ・ナノプラスチック曝露がヒトマクロファージの脂質取り込みに与える影響
東京理科大学・薬・環境労働衛生学 川上 真由
- P1-22 非晶質シリカナノ粒子曝露によるマウス肺炎誘導における転写因子 Nrf2 の役割
東京理科大学・院・薬・環境労働衛生学 山崎 京香
- P1-23 マイクロプラスチック曝露による生体影響と疾患感受性の関連の検討
杏林大学・医・代謝生化学 萱田 慎一
- P1-24 ルテオリンによる毛髪老化 (白髪化) の抑制効果とその作用機序の解析
名古屋大学・院・医・環境労働衛生学 田崎 啓
- P1-25 ヒト iPS 由来肝細胞を用いた 1,2-ジクロロプロパン代謝と胆管細胞への DNA 損傷影響評価
防衛医科大学校衛生学公衆衛生学講座 吉岡 範幸

1-10 生物学的モニタリング・バイオマーカー

- P1-26 fMRI を用いた作業記憶課題と視運動刺激の相互作用の検討
岐阜医療科学大学・大学院・保健医療学研究科 滝 亮馬
- P1-27 ガスクロマトグラフィー質量分析法による血中ポリフェノール定量の前処理条件検討
京都府立大学・院・生命環境科学科・食環境安全性学 守口 凜子
- P1-28 磁性ビーズを用いたヒトアルギナーゼ 1 活性の新規測定法
松山大学・薬・衛生化学 長岡憲次郎

1-11 予防医学と健康保持増進

- P1-29 海外における社会的処方モデルに学ぶ：日本の地域包括ケアにおける実装への示唆
京都民医連中央病院 公文 悠二
- P1-30 薬剤師主催の地域健康教室が参加者の生活習慣改善意識および行動に及ぼす影響
岡山大学・院・医歯薬・地域創生在宅薬学講座 三浦 太郎

- P1-31 小児定期予防接種の単独と複数の医療機関利用による接種完了状況の違い
高知大学医学部附属病院次世代医療創造センター 南 まりな
- P1-32 プレコンセプション・ヘルス・チェックリストの開発
九州大学大学院・医学研究院・保健学 池田すばる
- P1-33 エタノール存在下におけるレスベラトロールの血小板機能抑制効果についての検討
兵庫医科大学医学部社会医学講座予防医学部門 江川 可純
- P1-34 更年期症状に対するホルモン補充療法開始・継続に関する疫学的報告 (第1報)
九州大学データ駆動イノベーション推進本部・健康医療 DX 推進部門 錦谷まりこ

1-12 疫学とその応用

- P1-35 父母と児の IgE 抗体陽性割合の集積性の検討：三世代コホート調査
東北大学東北メディカル・メガバンク機構 石黒 真美
- P1-36 エコチル調査富山ユニットセンターにおける質問票回収率のイベント来場経験別比較
富山大学・エコチル調査富山ユニットセンター 稲野 仁美

1-13 地域保健・地域医療・学校保健 (当該領域の健康増進・体力・運動、健康教育・喫煙問題含む)

- P1-37 エコチル調査におけるスポーツテスト転記項目の欠測削減に向けた取組
富山大学医学部公衆衛生学 土田 暁子
- P1-38 健康日本 21 推進機関に加入する民間団体の取組および連携体制の現状把握
慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科 岡田結生子
- P1-39 衛生学と看護学の橋渡し連携研究会報告：国や医療現場における衛生概念の違いを考える
兵庫県立大学・地域ケア開発研究所 林 知里
- P1-40 宮城県児童・生徒の体力の縦断的検討 - 握力に着目して -
宮城教育大学 黒川 修行
- P1-41 地域データに基づく地域の実情を踏まえた熱中症予防の試み
東邦大学・医学部・ウェルビーイング地域共創講座 森 幸恵

1-14 産業保健・労働衛生

- P1-42 高齢者介護施設のケア労働者における離職意向と心理的安全性及び労働職場環境の関連性
摂南大学 富永 真己
- P1-43 マウスにおけるベンゾ [a] ピレン誘発性神経毒性に対する感受性の性差
東京理科大学 エ. シェブル ノハ
- P1-44 化学防護手袋の透過挙動を現場で迅速に確認するための簡易評価法
独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 小野 恵美
- P1-45 じん肺労災認定リスクの産業別差異：健康管理結果からの検討
高知大学・医・環境医学 栄徳 勝光

1-15 国民栄養・食品保健

- P1-46 たんぱく質とフレイル発症との関連—北海道岩見沢市での HELLO Study による縦断研究
北海道大学・大学院医学院・公衆衛生学教室 春原 怜史
- P1-47 保護者が感じる健康的な食事提供を妨げる因子と子の食事の質及び食品群摂取量との関連
東邦大学・医・予防医療学分野 松井 佑樹
- P1-48 女性看護師を対象とした月経周期に伴う体調変化とエクオールとの関係に関する調査
東京医療保健大学・院・感染制御学 塩見 卓也

1-16 母子保健・小児保健

- P1-49 生後12か月までの低出生体重児の身体的成長の特徴：通常体重児との比較
秋田大学・院・医・衛生学公衆衛生学 富永健一郎
- P1-50 長期キャンプ参加による腸内環境の変化と子どもの自己効力感との関連
筑波大学・医学医療系 西浜柚季子
- P1-51 幼児と保護者の腸の活動状況と栄養素摂取状況及び食嗜好性の関連性の検討
東洋大学・食環境・健康栄養 大瀬良知子
- P1-52 母親の妊娠前体格が母乳の脂肪酸組成に与える影響
熊本県立大学・環境共生学部・食健康環境学専攻 中下 千尋

1-17 高齢者保健・福祉

- P1-53 健康実践教室の参加歴が身体機能・主観的健康観の変化に及ぼす影響
名城大学 森 友哉
- P1-54 後期高齢者歯科健診と総死亡リスクに関する歴史的コホート研究
奈良県立医科大学 疫学・予防医学 小向井英記
- P1-55 高齢運転者における運転不安 ～運転能力別グループ間のインタビュー分析による検討～
四国学院大学・社会学部 片山 昭彦
- P1-56 高齢男女における喘息既往歴の有無とフレイル関連指標及びパーソナリティ特性の関係性
公立小松大学 高木 祐介

1-18 生活習慣病（循環器疾患・糖尿病・肝疾患・その他）

- P1-57 ヒ素曝露による高血圧リスクの予防に有効な飲料の探索
藤田医科大学・医・衛生学 DENG YUQI
- P1-58 中高年女性における出産歴とBMI・血中HbA1c値との関連：J-MICC Study ベースライン調査
兵庫県立大学・看護学部・保健医療福祉系 上村 浩一
- P1-59 尿中ニコチン・VOC代謝物による製品別曝露評価
国立保健医療科学院 稲葉 洋平

1-19 精神保健・福祉

- P1-60 大学生におけるメンタルヘルス不調と微量ミネラル・生活習慣との関連
甲子園大学・栄養学部・栄養学科 亀尾 聡美

1-20 感染症・感染症対策

- P1-61 ALDH2 rs671 の表現型アジア人フラッシュ体質とウイルス感染抵抗性：後ろ向きウェブ調査
佐賀大学医学部社会医学講座環境医学分野 高島 賢
- P1-62 日本における近年の多包性エキノコックス症に関するシステムティックレビュー
北海道大学 環境健康科学研究教育センター 岩田 啓芳
- P1-63 島根県の保育・幼児教育施設における感染症対策の現状と課題
島根県立大学 鶴野安希子

1-21 難病・特定疾患

- P1-64 PEM（労作後の消耗）のある患者の機能能力評価のための質問票 FUNCAP 日本語版作成
新潟大学大学院社会・環境医学分野 渡邊 裕美

P1-65 免疫性血小板減少症の合併症としての血栓症の関連要因
国際医療福祉大学 島田 直樹

1-22 免疫

P1-66 女子柔道選手における強化合宿が与える筋疲労及び免疫機能への影響 - 階級別比較
名城大学 押田 真幸

P1-67 女子駅伝選手のコンディショニング評価における NLR の有効性の検討
名城大学 平松 里彩

1-23 その他

P1-68 シックハウス症候群、化学物質過敏症の関連要因 (エコチル調査)
旭川医科大学・社会医学講座 西條 泰明

P1-69 日本の看護学生における AI の利用実態と精神的健康およびストレスコーピングとの関連
摂南大学 西川 友輝

一般演題 (ポスター発表)

10:00 ~ 15:00

ポスター・展示会場 (ギャラリー棟・第4ギャラリー) S227

2-1 大気、水、物理因子および放射線と健康・疾病

P2-02 妊娠初期の微小粒子状物質成分濃度と胎児機能不全との関連
東邦大学・医学部・社会医学講座・衛生学分野 武田 悠希

P2-03 PM_{0-2.5} (粗大粒子) の短期曝露は死亡や救急搬送と関連せず
東邦大学医学部 社会医学講座衛生学分野 道川 武紘

P2-04 平均赤血球容積と室温の関連：平城京スタディ横断解析
奈良県立医科大学 疫学・予防医学教室 浦東 利久

P2-05 二次元 GC/MS による水質事故油種識別法の開発
国立保健医療科学院 稲葉 洋平

P2-06 21 分間の +1.5Gz 過重力負荷によって生じる脳血流量変化の男女差
日本大学・医学部・社会医学系・衛生学分野 三宅 和恵

P2-07 頭低位に伴う体液頭側シフト発生時における内頸静脈弁の逆流防止機能
日本大学医学部社会医学系衛生学分野 加藤 智一

P2-08 インテリケージを用いた妊娠期中間周波磁界ばく露のマウス次世代行動への影響
明治薬科大学 大谷 真

2-2 金属の生体影響、動態等

P2-09 カドミウム曝露集団におけるメタロチオネイン産生能と遺伝子多型及び腎尿細管機能障害
北里大・医・衛生学 堀口 兵剛

P2-10 妊娠期の低濃度メチル水銀曝露が新生仔の卵巣に及ぼす影響
東京工科大学 医療保健学部 臨床検査学科 水野 元貴

P2-11 インジウム肺モデルマウス作成における経鼻投与と気管内投与の違い
高知大学 医学部 環境医教室 丸尾 奈生

2-3 化学物質の生体影響、動態等 (外因性内分泌かく乱物質、農薬)

- P2-12 血漿及び血球中多環芳香族炭化水素の簡易分析法開発とそれをを用いた日本人の曝露測定
いであ株式会社 河野 優翠
- P2-13 胎盤合体化における有機フッ素化合物によるオートファジーと EVs 産生のかく乱
弘前大学・院・保・生体検査 宮崎 航

2-4 化学物質の生体影響、動態等 (有機溶剤、ケイ素・アスベスト、その他)

- P2-14 加熱式タバコの喫煙と禁煙によるマウスの体重への影響
自治医科大学 池上 昭彦
- P2-15 マウス亜慢性毒性試験による 1,2-ジクロロプロパンによる発がん機構考察
自治医科大学 医学部 環境予防医学講座 木村 優介
- P2-16 表面コーティングの異なる二酸化チタンナノ粒子の腸管に対する影響
自治医科大学・医・環境予防医学 北村 祐貴
- P2-17 α -リポ酸はアクリルアミド誘発神経毒性から PC12 細胞を保護する
横浜薬科大学・薬・臨床薬剤学 橋爪 美桜
- P2-18 アクリルアミド誘発神経毒性に対するニコチンアミドモノヌクレオチドの毒性軽減効果
横浜薬科大学・薬・臨床薬剤学 鈴木 みほ

2-5 ストレス、行動科学等

- P2-19 看護学生におけるスマホ使用と睡眠・自尊感情の関連
産業医科大学 盧 溪

2-6 予防医学と健康保持増進

- P2-20 金銭的・非金銭的インセンティブと社会的孤立との関連—高齢者の運動継続に着目して—
富山県立大学 練合 姬文
- P2-21 高齢者の運動継続におけるインセンティブの効果：行動変容ステージに基づく分析
富山県立大学 瀧澤 友佳
- P2-22 特定保健指導における減塩プログラムの取り組み
埼玉医科大学 宮崎 孝
- P2-23 昆布の糠漬けが GABA 含有量と腎血管性高血圧モデルラットの血圧に及ぼす影響
大阪成蹊短期大学・調理・製菓 瀬川悠紀子
- P2-24 勤労者への健康増進事業の取り組み～ POP 揭示による購買意欲の変化～
郡山女子大学 星 千歳

2-7 疫学とその応用

- P2-25 郵送法による個人曝露調査の試行結果：エコチル調査パイロット調査
国立環境研究所 小林 弥生
- P2-26 外気温 - 死亡曝露応答関数推定：B スプラインと P スプラインの比較
奈良県立医科大学・疫学・予防医学教室 今井 勇気

2-8 地域保健・地域医療・学校保健 (当該領域の健康増進・体力・運動、健康教育・喫煙問題含む)

- P2-27 地方と都市部の小学生の精神的健康と生活習慣、家庭の暮らし向きの関係性の比較
青森県立保健大学 田中 尚樹

- P2-28 地方と都市部における児童の血圧と栄養摂取に関する検討
青森県立保健大学 清水 菜月
- P2-29 地方と都市部の小学生における生活習慣の比較と運動習慣への関連要因
青森県立保健大学・健康科学部・理学療法学科 新岡 大和
- P2-30 八王子市の小学生の生活習慣と保護者の主観的健康管理能力、ヘルスリテラシーの関連
青森県立保健大学 古川 照美
- P2-31 地方と都市部の小学生における栄養素等摂取量の比較
青森県立保健大学 清水 亮

2-9 産業保健・労働衛生

- P2-32 労働者死傷病報告（休業4日以上）における化学物質による疾病の度数率と強度率
独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所化学物質情報管理研究センター疫学研究部
小林 澄貴
- P2-33 タクシー業界における男性労働者の Oral diadochokinesis と舌圧・口唇閉鎖力との関連
昭和医科大学・医学部・衛生学公衆衛生学講座 箕浦 明
- P2-34 単一・混合溶媒に対するニトリル手袋の溶媒透過リスク評価
独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 柳場 由絵

2-10 国民栄養・食品保健

- P2-35 世帯所得による子どもの食品群別摂取量の差の推移
群馬大学・共同教育学部 町田 大輔
- P2-36 保育所給食における食塩摂取量の検討
八戸学院大学・保健医療学部・人間健康学科 千葉 啓子
- P2-37 地域ふれあい食堂における栄養改善と社会的交流の可能性
大阪成蹊短期大学・栄養 橋本 弘子
- P2-38 包絡分析食事モデルを用いた、日本人若年層および高齢層の最適な食事パターンの算出
東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野 杉本 南

2-11 母子保健・小児保健

- P2-39 妊娠性歯肉炎と妊娠糖尿病および妊娠高血圧症候群との関連についての横断研究
東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野 秋山 実季
- P2-40 市町村規模別にみた低出生体重児数の生態学的研究 第1報：記述疫学統計
京都光華女子大学 田淵紗也香
- P2-41 市町村規模別にみた低出生体重児数の生態学的研究 第2報：市区町村保健師数との関連
京都光華女子大学 田淵紗也香
- P2-42 小児てんかん QOL 尺度 QOLCE の短縮版の国際的開発動向に関する文献検討
滋賀医科大学・公衆衛生看護学 伊藤美樹子

2-12 高齢者保健・福祉

- P2-43 地域特性に応じた高齢者運動支援【第1報】：インセンティブと行動変容ステージの比較
富山県立大学 松原 愛実
- P2-44 地域特性に応じた高齢者運動支援【第2報】：社会的孤立とインセンティブの関連
富山県立大学 市山 由佳
- P2-45 地域に暮らす閉じこもり高齢者の状況
埼玉医科大学医学部社会医学 亀井美登里

2-13 生活習慣病 (悪性新生物)

- P2-46 大腸がん幹細胞のメタボローム解析による肝転移メカニズムの解明
埼玉医科大学 医学部 社会医学 宮崎 利明

2-14 生活習慣病 (循環器疾患・糖尿病・肝疾患・その他)

- P2-47 グリチルリチンによるマウスにおけるフレイルの改善
鈴鹿医療科学大学・薬 大西 志保
- P2-48 高齢男性における血清ミオスタチン濃度と骨格筋指数の関連
関西医科大学医学部衛生・公衆衛生学講座 村上 由希
- P2-49 若年者の肥満による TyG index 上昇に及ぼす就寝時刻の遅延と睡眠時間の短縮の影響
和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科 宮井 信行

2-15 感染症・感染症対策

- P2-50 地域の小学校におけるインフルエンザ流行の特徴：階層ベイズモデルを用いた評価
群馬大学 内田 満夫
- P2-51 学園祭における性感染症の啓発活動および無料・匿名検査の取り組み
筑波大学医学群看護学類 山崎 瑞己
- P2-52 北日本における *Staphylococcus capitis* NRCS-A クローンの同定とその遺伝子学的特徴
札幌医大・医・社会医学 小林 宣道

2-16 難病・特定疾患

- P2-53 臨床調査個人票に基づく再生不良性貧血の疫学特性
埼玉医科大学・医学部・社会医学 太田 晶子
- P2-54 一般住民集団における中枢神経感作症候群の縦断的観察結果と関連因子
獨協医科大学・医・公衆衛生学 小橋 元

2-17 免疫

- P2-55 環境中化学物質の低用量複合曝露によるアレルギー性喘息病態への影響
国立環境研究所 環境リスク・健康領域 柳澤 利枝
- P2-56 アスパラガス茎抽出物は p65 アセチル化を妨げてマクロファージの炎症性応答を抑制する
杏林大学・医・衛生学公衆衛生学 白土 健

2-18 遺伝子・エピジェネティクス

- P2-57 家族性四肢疼痛を引き起こす Nav1.9 変異の寒冷条件下での疼痛発生機序の検討
聖マリアンナ医科大学 奥田 裕子
- P2-58 妊娠期ヒ素曝露による仔マウスの肝腫瘍増加と血液 DNA の早期メチル化変化との関連
国立環境研究所・環境リスク健康領域 鈴木 武博
- P2-59 RNF213 遺伝子多型による小胞体ストレス応答関連遺伝子の発現変動
三重大学大学院 医学系研究科 環境分子医学 小林 果

2-19 国際保健

- P2-60 ラオスの経済成長と高齢者の生活習慣病の変化
三重大学 翠川 薫
- P2-61 コンゴ民主共和国におけるエムボックスへの社会文化的な面に考慮した対応
兵庫県立大学 地域ケア開発研究所 ムゼンボ バシルア アンドレ

P2-62 演題取り下げ

2-20 その他

P2-63 ヒト便中マイクロプラスチック分析手法の開発

いであ株式会社 水谷 太

P2-64 PFAS 曝露の影響評価において考慮すべき背景曝露の影響

国立環境研究所 環境リスク・健康領域 柳澤 利枝

P2-65 大豆摂取およびエクオール産生状態に関連する血中代謝物— SESSA-MWAS 研究—

滋賀医科大学 岡見 雪子

Program

Lecture by the President-Elect

March 20 (Friday) 11:10 ~ 11:50

Room 1 S85

Chairperson: MIDORI KAMEI

LPE-1 Inheritance and development: toward a New Era of hygiene science

Department of Preventive Medicine and Behavioral Sciences, Kindai University Faculty of Medicine

KENICHI AZUMA

JSH Award Lecture

March 21 (Saturday) 13:30 ~ 14:00

Room 1 S87

Chairperson: KEIKO ASAKURA

JAL-1 Enhancing Preventive Medicine through Environmental Cardiology

Jichi Medical University SAHOKO ICHIHARA

Young Investigators Award Lecture

March 21 (Saturday) 14:00 ~ 14:20

Room 1 S91

Chairperson: YUSUKE HIRAKU

YIA-1 Fundamental Research for Improving the Health and Quality of Life of Shift Workers

Kitasato University School of Medicine HIROKI YOSHIOKA

Special Lecture 1

March 20 (Friday) 13:10 ~ 14:10

Room 1 S95

Chairperson: GEN KOBASHI

SL-1 Implementing the Future

University of Tokyo TAKAAKI UMADA

Special Lecture 2

March 21 (Saturday) 12:30 ~ 13:20

Room 3 S97

Chairperson: TAKAHIKO KATO

SL-2 Unaware Exposure and the Absence of Choice: Rethinking Environmental Human Rights Today

The University of Tokyo CHI HARU TOHYAMA

Educational Lecture 1

March 20 (Friday) 14:20 ~ 15:20

Room 1 S99

Chairperson: GEN KOBASHI

EL1-1 Parenting support to prevent maltreatment and secure development of children

Institute of Science Tokyo KUMI KURODA

Educational Lecture 2

March 20 (Friday) 15:30 ~ 16:30

Room 1 S101

Chairperson: WATARU KOMATSU

EL1-2 The Future of Nutritional Science Opened by Precision Nutrition: Data-Driven Personalized Nutrition

Nagoya Bunri University HIROAKI ODA

Educational Lecture 3

March 21 (Saturday) 10:40 ~ 11:40

Room 1 S103

Chairperson: KUMIKO TAIRA

EL1-3 The Safety and Risk Assessment of Pesticides Hidden in Our Food: Facing the Invisible Threats

Kobe University NOBUHIKO HOSHI

Workshop of the Leadership Council for Hygiene and Public Health Education in Japan
The 96th Annual Meeting of the Japanese Society for Hygiene × The 31th Annual Meeting of the Japanese Association for Disaster Medicine Joint Committee on Workforce Development in Health Crisis Management

March 19 (Thursday) 14:00 ~ 15:30

Room 2 S105

[Building Careers in Health Crisis Management:

Bridging Hygiene and Disaster Medicine Across Academic Societies]

Chairperson: KENICHI AZUMA

HISAYOSHI KONDO

Main Symposium (The Japanese Medical Science Federation Collaboration Forum)

March 20 (Friday) 9:00 ~ 11:00

Room 1 S107

[From the Ashio copper mine to the world: Think Globally, Act Locally, inspired by Shozo Tanaka's selfless lifetime dedication to the protection of environment and society]

Organizer: HYOGO HORIGUCHI,
HIDEKI YAMAMOTO

Chairperson: HYOGO HORIGUCHI
HIDEKI YAMAMOTO

- MS-1 Thinking about the light and shadow of Ashio Copper Mine Development**
Utsunomiya University YASUHIRO SHIGETA
- MS-2 Smoke pollution from Ashio copper mine and invisibility of health hazards**
Utsunomiya University HIROE SAGISAKA
- MS-3 Occupational Hygiene of Workers at the Ashio Copper Mine**
Teikyo University YOKO TSUDA
- MS-4 Cadmium soil pollution induced by mines in Japan, especially Toyama and Akita prefectures**
Kitasato University HYOGO HORIGUCHI
- MS-5 Environmental Pollution from Copper Mining and the Pursuit of Sustainable Mining-
The realities of environmental risks from copper mining in Zambia.**
Teikyo University, School of Pharmacy HIDEKI YAMAMOTO
Copperbelt University NYAMBE IMASIKU

Symposium 1

March 20 (Friday) 9:10 ~ 10:40

Room 2 S113

[Perspectives on Interdisciplinary Studies toward Comfortable and Safe Image Viewing]

Organizer: AKIHIRO SUGIURA

MASUMI TAKADA

Chairperson: HIROKI TAKADA

AKIHIRO SUGIURA

- S1-1 A Feasibility Study of Vision Training using 3D Images**
University of Fukui MUNETOKI TOKUNAGA
- S1-2 A Study on the Effects of Stereoscopic Visual-Spatial Cognition Training on
Brain Activity**
Mie University FUMIYA KINOSHITA
- S1-3 Artificial intelligence analysis of work posture in VDT work**
University of Fukui KOHKI NAKANE
- S1-4 Physiological Evaluation of Brainwave-Synchronization-Based Neuro-biofeedback**
Chubu Gakuin University MASUMI TAKADA

Symposium 2

March 20 (Friday) 13:10 ~ 14:40

Room 2 S117

[Dietary, Physical Activity, and Vaccination Behaviors in Hygiene and Public Health]

Organizer: AKIKO MATSUMOTO

Chairperson: AKIKO MATSUMOTO

ATSUSHI FIJIKI

- S2-1 Protein and Healthy Longevity: Life-Stage-Specific Nutritional Strategies
Informed by Frailty-Prevention Research in Older Adults**
National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition HINAKO NANRI

- S2-2 **The health benefits of physical activity on chronic inflammation**
Saga University YUICHIRO NISHIDA
- S2-3 **Determinants of Vaccination Behavior: Insights from the *ALDH2* Polymorphism**
Saga University MIKIKO TOKIYA

Symposium 3

March 20 (Friday) 13:10 ~ 14:40

Room 3 S121

[Fetal Environmental Factors and Child Health]

Chairperson: FUMIHIRO SATA
KENICHI SAKURAI

- S3-1 **Maternal gut microbiota during pregnancy and child health**
Chiba University KENICHI SAKURAI
- S3-2 **Associations between environmental chemical exposure during pregnancy and child health**
Center for Environmental and Health Sciences, Hokkaido University SUMITAKA KOBAYASHI
- S3-3 **Let's consider the risks of heated tobacco products**
Tohoku University TAKAHIRO TABUCHI
- S3-4 **Unseen Hazards: Signal Transduction of Fetus Disruption Triggered by Heated Tobacco Exposure During Early Pregnancy.**
Faculty of Human Life Sciences, Jissen Women's University AKIO NAKAMURA

Symposium 4

March 20 (Friday) 14:50 ~ 16/20

Room 2 S125

[Latest trends in forest medicine in Japan and overseas. Co-organized with the Japan Society of Forest Medicine]

Organizer: QING LI
Chairperson: QING LI

- S4-1 **Community and Urban Development based on Characteristics of the Forest**
Thera-Projects Associates AKIO KOBAYASHI
- S4-2 **Forest Medicine and One Health**
Fukuoka Veterinary Medical Association KAZUHIKO IMAMURA
- S4-3 **Regional revitalization initiatives utilizing forest space and functions**
Forestry Agency YOSHINORI KISHI
- S4-4 **Latest trends in forest medicine in Japan and overseas**
Nippon Medical School Hospital QING LI

Symposium 5

March 21 (Saturday) 9:00 ~ 10:30

Room 1 S129

[Advances in the Pathogenesis and Therapeutic Strategies of Multiple Chemical Sensitivity]

Chairperson: TAKAHIKO KATO

S5-1 Chemical Sensitivity: Past and Present Perspectives from Government-Funded Research

Center for Preventive Medical Sciences, Chiba University; Kitasato Research Center for Environmental Science

KOU SAKABE

S5-2 Characteristics of multiple chemical sensitivity: an experimental approach in humans

Department of Preventive Medicine and Behavioral Sciences, Kindai University Faculty of Medicine

KENICHI AZUMA

S5-3 The New Clinical Strategy for Multiple Chemical Hypersensitivity

Department of Anesthesiology, Adachi medical center, Tokyo Women's Medical University

KUMIKO TAIRA

Symposium 6

March 21 (Saturday) 10:40 ~ 12:10

Room 2 S133

[Cross-Disciplinary Planetary Health Measurement]

Chairperson: SAORI KASHIMA

CHIHO WATANABE

S6-1 Measuring the Exposome: A New Paradigm for Disease Prevention and Planetary Health

Center for Environmental and Health Sciences, Hokkaido University YU AIT BAMA

S6-2 Measuring biodiversity: A missing piece linking the environment and human health?

National Institute for Environmental Studies KAZUAKI TSUCHIYA

S6-3 Measuring Healthy Cities

Institute of Science Tokyo KEIKO NAKAMURA

S6-4 Measuring Climate Change Impacts on Human Health and Well-Being: A Planetary Health Perspective

The University of Tokyo MASAHIRO HASHIZUME

Symposium 7

March 21 (Saturday) 13:30 ~ 15:00

Room 2 S137

[New Horizons in Infectious Disease Prevention and Vaccine Science: Perspectives from Innate Immunity, Lipid Nanoparticles, and Public Health]

Organizer: YASUMITSU NISHIMURA

Chairperson: YASUMITSU NISHIMURA

S7-1 Introducing the Immunology Interest Group for Environmental Health and Preventive Medicine (IIG-EHPM): Background, Activities, and Future Perspectives

Department of Hygiene, Kawasaki Medical School YASUMITSU NISHIMURA

S7-2 Factors affecting respiratory infections including COVID-19 and the practical infection control in indoor environment

Department of Preventive Medicine and Behavioral Sciences, Kindai University Faculty of Medicine
KENICHI AZUMA

S7-3 The Pros and Cons of Off-Target Effects of Vaccines and Adjuvants

Div Vaccine Science, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo KEN ISHII

Open Call Symposium 1

March 20 (Friday) 14:50 ~ 16:20

Room 3 S141

[Nuclear Disasters: 80 Years of History]

Chairperson: HIROYOSHI FUJITA

OCS1-1 How far did radioactive material from the Nagasaki atomic bomb dispersed?

Ibaraki Prefectural University of Health Sciences HITOSHI SATO

OCS1-2 137Cs Dairly Intaike With The Foodstuff In The Selected Cohort Of The Village Narodychi 30 Years After The Chernobyl Disaster

Lab. of Radiological Hygiene, Dokkyo Med. Univ. SHINZO KIMURA

OS1-3 Radioactive contamination in litate village until now and from now on

Institute for Integrated Radiation and Nuclear Science, Kyoto University TETSUJI IMANAKA

Open Call Symposium 2

March 21 (Saturday) 9:00 ~ 10:30

Room 2 S145

[Current situation of journals of Japanese Society for Hygiene]

Chairperson: KEIGO SAEKI

OCS2-1 Editorial status of Japanese Journal of Hygiene and Environmental Health and Preventive Medicine

Kyoto Prefectural University KOUJI HARADA

OCS2-2 The current status of the impact factor of Environmental Health and Preventive Medicine

Kansai Medical University HARUNOBU NAKAMURA

OCS2-3 Key Points from a Peer Review Perspective to Publish in Jpn. J. Hyg. and EHPM

Saitama Medical University MIHOKO TAKAHASHI

Open Call Symposium 3

March 21 (Saturday) 10:40 ~ 12:10

Room 3 S149

[Let's think together, for a future in the Japanese Society for Hygiene: messages from different careers]

Chairperson: MIHOKO TAKAHASHI

OCS3-1 Insights from Past Experiences to Promote the Advancement of the Society of Hygiene

Asahikawa Medical University YASUAKI SAIJO

OCS3-2 Practical Challenges in Conducting Prospective Cohort Studies

Kansai Medical University YUKI FUJITA

OCS3-3 Thoughts from an early stage of my research journey: Hopes for hygiene science

Kyushu University MIDORI TAKEDA

Young Researchers Association Workshop 1

March 19 (Thursday) 14:00 ~ 16:00

Room 3 S153

[Trends in AI-Enabled Research and Education: Opportunities and Issues in Hygiene]

Chairperson: YUKI FUJIWARA

CHIHIRO NAKASHITA

YSCM1-1 How Educators, Researchers, and Clinicians Should Engage with Generative AI

Department of Integrative Physiology, Gunma University Graduate School of Medicine IZUKI AMANO

YSCM1-2 AI-Driven Health Big Data Analysis for Disease Risk Assessment and Development of Preventive Strategies

Department of Health Science, Gunma University TAKAFUMI OKAWA

YSCM1-3 An mHealth intervention among workers using a deep learning model

Department of Public Health, Kitasato University School of Medicine KAZUHIRO WATANABE

YSCM1-4 AI-Enhanced Biosignal Analysis for Hygiene Research: Case Studies in Sleep Disorders, Thermal Stimulation, Eye Fatigue, and Respiratory Monitoring

Division of Engineering Human and Artificial Intelligent Systems, Faculty of Engineering, University of Fukui

HIROKI TAKADA

Young Researchers Association Workshop 2

March 19 (Thursday) 16:10 ~ 17:10

Room 3 S157

[Young Researchers Exchange Program and Annual Meeting of Young Researchers Association]

Chairperson: YUKI KITAMURA

Young Researchers Association Workshop 3 (Poster Presentation)

March 20 (Friday) 10:00 ~ 16:00, March 21 (Saturday) 10:00 ~ 15:00

Poster & Exhibition Room S159

P1-06, P2-01 The Young Researchers Association of the Japanese Society for Hygiene: Activity Report and Survey Results

The Young Researchers Association of the Japanese Society for Hygiene MIDORI TAKEDA

Free Style Session 1

March 19 (Thursday) 14:00 ~ 15:30

Room 4 S161

[Cases of experimental research on infectious diseases in hygiene – Do not let the infectious disease research come to a halt in the society of hygiene –]

Chairperson: NOBUMICHI KOBAYASHI
YUTAKA MIDORIKAWA

- FSS1-1 Examples of molecular epidemiological analysis of pathogenic microorganisms
Sapporo Medical University School of Medicine NOBUMICHI KOBAYASHI
- FSS1-2 Potential use of diagnostic radiological equipment for disinfection
Faculty of Health Sciences Butsuryo of Osaka ERI TAKEDA
- FSS1-3 Student Laboratory Activities Using the Analysis of Meat-Derived Bacteria: A Challenge in Balancing Education and Research
Sch. Med., Sapporo Medical University NORIKO URUSHIBARA
- FSS1-4 Development of a simple testing method that visualizes bacterial growth
MTA Alloys Co., Ltd. YUTAKA MIDORIKAWA
-

Free Style Session 2

March 21 (Saturday) 9:00 ~ 10:30

Room 3 S165

[Gender Differences in Health Impact Assessment]

Chairperson: GAKU ICHIHARA
AKIKO MATSUMOTO

- FSS2-1 Plastic Additives and Sex Hormones: Epidemiological Evidence of Sex Differences
Hokkaido University ATSUKO IKEDA
- FSS2-2 Gender differences in susceptibility to benzo[a]pyrene-induced neurotoxicity in mice.
Department of Occupational and Environmental Health, Faculty of Pharmaceutical Sciences,
Tokyo University of Science NOHA E. SHEBL
- FSS2-3 Sex differences in inflammation induced by multi-walled carbon nanotubes
Tokyo University of Science SHIHO MURAKI
-

Luncheon Seminar 1

March 20 (Friday) 12:10 ~ 13:00

Room 2 S169

Chairperson: TAKASHI MIYAZAKI

- LS1-1 Countermeasure for Accumulation of Excess Body Fat and Electrolyzed Hydrogen Water ~ an option of habitual drinking of good water.

Kobe University Graduate School of Science, Technology & Innovation / Nihon Trim Co., Ltd.
SHIGERU KABAYAMA

Co-Sponser: Nihon Trim Co., Ltd.

Luncheon Seminar 2

March 20 (Friday) 12:10 ~ 13:00

Room 3 S171

Chairperson: TOMOHIRO TOMINAGA

LS2-1 WHO' s Health Risk Assessment of Extremely Low Frequency Electromagnetic Fields (ELF-EMFs)

Japan EMF Information Center CHIYOJI OHKUBO

Co-Sponsor: Japan EMF Information Center

Luncheon Seminar 3

March 21 (Saturday) 12:30 ~ 13:20

Room 2 S173

Chairperson: MAI TAKAGI

LS3-1 Protecting Children with Evidence: Fifteen Years of Achievements from the Japan Environment and Children's Study and What Comes Next

Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences, Department of Occupational and Environmental Health

MICHIHIRO KAMIJIMA

Health and Environmental Risk Division, National Institute for Environmental Studies MAI TAKAGI

Health and Environmental Risk Division, National Institute for Environmental Studies

NOZOMI TATSUTA

Co-Sponsor: Japan Environment and Children's Study Programme Office

Seminar for Board Certified Supervisory Physician for Public Health and Social Medicine

March 21 (Saturday) 14:30 ~ 15:30

Room 1 S175

Chairperson: YASUSHI SUWAZONO

FRM-1 Instructor Training Seminar for Specialists of Japan Board of Public Health and Social Medicine

University of Occupational and Environmental Health, Institute of Industrial Ecological Sciences, Department of Work Systems and Health

AKIRA OGAMI

Open Public Symposium (Science Council of Japan Open Symposium)

March 21 (Saturday) 15:40 ~ 17:40

Room 1 S177

[Towards understanding the health effects of environmental chemicals and promoting environmental health: 2. Exposure measurement and evaluation]

Chairperson: KEIKO NAKAMURA

KEIKO NOHARA

Opening Remarks: KEIKO NAKAMURA

OPS-1 Toward Comprehensive Measurement of Combined Chemical Exposures in the Environment: Challenges and Perspectives

National Institute for Environmental Studies DAISUKE NAKAJIMA

OPS-2 Human Intelligence and Environmental Medicine-Neonicotinoids and Multiple Chemical Sensitivity

Department of Anesthesiology, Adachi medical center, Tokyo Women's Medical University

KUMIKO TAIRA

OPS-3 Measuring Individual Exposure for Health Risk Assessment

Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences MICHIHIRO KAMIJIMA

OPS-4 Synergistic Health Effects of Air Pollutants and Ambient Temperature

Department of Hygiene, Graduate School of Medicine, Hokkaido University KAYO UEDA

Closing remarks: GEN KOBASHI

Session for the Best Presentation by Young Investigators (Oral Session)

March 19 (Thursday) 13:00 ~ 14:00

Room 3

Chairperson: MAYUMI TUJI

002-05 Association between blood mitochondrial DNA copy number and cognitive function

Graduate School of Health Sciences, Fujita Health University ATSUSHI TESHIGAWARA

004-03 Evaluation of synergistic toxicity from combined exposure to pesticides based on adverse outcome pathways for neurotoxicity

University of Toyama TETSUSHI HIRANO

006-04 The effect of maternal low dose methylmercury exposure on proliferation and differentiation of neural stem cell in rat offspring

Department of Hygiene, School of Medicine, Fujita Health University SEI NAKANISHI

008-02 Analysis of the effect of intranasal zinc on symptoms of allergic rhinitis

Nagoya University Graduate School of Medicine DELGAMA NISHADHI

013-07 Postnatal Resveratrol Administration Prevents Maternal HFCS-Induced Lipid Metabolic Dysfunction in Offspring

Department of Hygiene, School of Medicine, Fujita Health University MOENO ASAI

Oral Session

Oral 1

March 20 (Friday) 9:10 ~ 11:00

Room 3 S182

[Maternal and Child Health]

Chairperson: MICHIHIRO KAMIJIMA
MEGUMI YAMAMOTO

001-01 Iodine Intake in Infants via Breast Milk

National Institute for Environmental Studies NOZOMI TATSUTA

001-02 Association of advanced glycation end products score with BMI, blood pressure and HbA1C

Occupational and Environmental Health, Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences
YUKI ITO

001-03 Determinants of plasma poly- and perfluoroalkyl substances during pregnancy: the Japan Environment and Children's Study

National Institute for Environmental Studies YONGHANG LAI

001-04 Weight gain trajectories and alanine aminotransferase (ALT) levels at age 8

Kochi University J-P NAW AWN

001-05 Male fertility assessment using AI-based sperm image analysis--(2) Inter-laboratory variation for sperm DNA fragmentation rate

Artificial Intelligence Research Center, National Institute of Advanced Industrial Science and Technology
TOMOKO OGURI

001-06 Mental health and well-being of mothers raising multiple birth children: A comparative analysis with singleton mothers

Kyushu University MIDORI TAKEDA

001-07 Knowledge of AIDS and syphilis among education faculty students: A text mining analysis

Department of Hygiene, Faculty of Medicine, Kagawa University CHISAKO OKAI

001-08 Epidemiological report on infertility and childbearing according to employment status (Part 1)

Kyorin University School of Medicine KANAE KARITA

001-09 The relationship between myopia in elementary school children and lifestyle habits and internet use.

Department of Epidemiology and Health Policy, University of Toyama AYA TANIGUCHI

001-10 Changes in mental health, social capital, and well-being among mothers of young children across four time points, including the pre- and post-COVID-19 periods

Showa Women's University MIYAKO KIMURA

Oral 2

March 20 (Friday) 9:00 ~ 11:00

Room 4 S184

[Health Crisis Management (Risk Communication, Disaster Health)/Epidemiology/National Nutrition and Food Hygiene/International Health]

Chairperson: NOBORU TAKAMURA

AKIKO OHTA

002-01 Environmental radioactivity survey and radiation dose assessment in the Specified Living Areas for Returnees in Okuma town, Fukushima prefecture

Nagasaki university KYOKA MAJIMA

002-02 Recognition of Emergency Stable Iodine Distribution among Pharmacists Working in Prefectures Located within a 30 km Radius of Nuclear Power Plants

Department of Disaster Resilience and Science, Atomic Bomb Disease Institute, Nagasaki University

HITOMI MATSUNAGA

002-03 Awareness of the implementation of pre-distribution of stable iodine prepared for nuclear disaster among Japanese pharmacists

Department of Disaster Resilience and Science, Atomic Bomb Disease Institute, Nagasaki University

TOMOKO WATANABE

002-04 Background to the spread of Minamata disease damage -Comparison with pollution in Kitakyushu city-

Kumamoto General Health Center TAKAHIKO KATO

002-05 Association between blood mitochondrial DNA copy number and cognitive function

Graduate School of Health Sciences, Fujita Health University ATSUSHI TESHIGAWARA

002-06 The impact of workers' compensation certification on surgical treatment indications for patients with lumbar disc herniation

National Institute of Public Health KEIKA HOSHI

002-07 Effects of -term sucralose intake on glucose and lipid metabolism

Fujita Health University Graduate School of Medical Sciences YUTO KAWAMURA

002-08 Development of a practical guide to target-setting and reformulation strategies for voluntary salt reduction by food companies in Japan

National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition NAYU IKEDA

002-09 Protein intake and gene expression of Sirtuin 1, CuZn-SOD, and EC-SOD in rat liver

Saitama Medical University School of Medicine, Social Medicine Department MITSUSHI TAKEDA

002-10 Analysis of Mpox Clade 1b Cluster Data in Non-Endemic Countries: Estimating the Extinction Probability by the Sex of the Index Case

Kyoto University HARUKA HAYASHI

002-11 Seasonal Water Scarcity and Household Storage Behaviors as Determinants of Coliform Contamination in a Karst Mountain Region of Vietnam

Hiroshima University, Graduate School of Advanced Science and Engineering NGUYEN THI HUE

Oral 3

March 20 (Friday) 9:10 ~ 10:50

Room 5 S187

[Infectious Diseases and Control Measures]

Chairperson: NOBUMICHI KOBAYASHI

YUTAKA MIDORIKAWA

003-01 Seasonal drivers of RSV epidemic dynamics in Osaka Prefecture

Osaka Institute of Public Health TAKESHI MIYAMA

003-02 The Crucial Role of Clinical Epidemiology in COVID-19 Countermeasures

Department of Health Screening, Okinawa North Medical Association Hospital TAKUJI KISHIMOTO

003-03 Information provision and reservation behavior in the on-campus HPV vaccine catch-up program at the University of Tsukuba

Institute of medicine, University of Tsukuba YUKARI ISAKA

003-04 Epidemiological Analysis of a Measles Outbreak Reported from Mie Prefecture in December 2018

Kyoto University TETSURO KOBAYASHI

003-05 Spatiotemporal patterns of dengue transmission in Taiwan, 1998-2024

Department of Environmental Health, Graduate School of Medicine, Kyoto University Division of Social and Environmental Medicine QUAN RUOSHAN

003-06 Estimation of the annual risk and natural history of tuberculosis infection among children aged 0 - 6 years in Japan based on national registry data

Graduate School of Medicine, Kyoto University YUTA OKADA

003-07 A mathematical investigation of the epidemiological trends of undiagnosed HIV infections in Japan

Kyoto University SEIKO FUJIWARA

003-08 Estimated HIV prevalence among foreign residents in Japan

Kyoto University, Graduate School of Medicine, School of Public Health, Epidemic Intelligence and Health Emergency Response / Health and Environmental Sciences LI TIANWEN

003-09 Modelling pertussis transmission dynamics and optimal control in Japan

Kyoto University School of Public Health HASAN MD GULZAR ULL

Oral 4

March 20 (Friday) 13:10 ~ 14:20

Room 4 S189

[Biological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Endocrine-Disrupting Chemicals, Pesticides)/Biological Monitoring and Biomarkers]

Chairperson: GAKU ICHIHARA

004-01 Association between CYP2A6 genetic variants and serum concentrations of highly persistent OH-PCBs and their parent PCBs in a Japanese population

Lab of Food Hygiene and Environmental Health, Kyoto Prefectural University LYU ZHAOQING

004-02 Associations between paraben exposure and semen quality parameters

The University of Tokyo SHOKO KONISHI

- 004-03 Evaluation of synergistic toxicity from combined exposure to pesticides based on adverse outcome pathways for neurotoxicity
University of Toyama TETSUSHI HIRANO
- 004-04 Associations Between PFAS Exposure and Semen Quality in Adult Men
National Institute for Environmental Studies MIYUKI IWAI-SHIMADA
- 004-05 Effects of Autism Spectrum Disorder on Sleep and Life Satisfaction
Epidemiology Section, Osaka Institute of Public Health YUJI SHIMIZU
- 004-06 Quantification of 34 PFAS and Suspect Screening Analysis of Related Organofluorine Compounds in Human Blood by High-Resolution Mass Spectrometry
IDEA Consultants, Inc. SOICHIRO NISHIOKA

Oral 5

March 20 (Friday) 13:10 ~ 14:20

Room 5 S191

[Demographics and Health Statistics/Community Health and Medicine, and School Health/ Others]

Chairperson: NOBUYUKI MIYATAKE

- 005-01 Future Predictions of Fall-related Deaths Among Japanese Considering Seasonality
Department of Hygiene, Faculty of Medicine, Kagawa University TAKASHI MIYAZAWA
- 005-02 Associations Between the Digital Divide and Physical, Social, and Psychological Frailty Among Community-Dwelling Older Adults
Department of Environmental Health Science and Public Health, Akita University
Graduate School of Medicine JUNG SONGEE
- 005-03 The association between smoking-related factors at pregnancy notification and continued smoking during child rearing
Postgraduate Clinical Training Center, Wakayama Medical University Hospital KENICHI KUBO
- 005-04 Work Engagement and Job-Related Concerns among Japanese Junior High School Yogo (Health) Teachers
St. Luke's International University MANAMI URAGUCHI
- 005-05 Impact of the COVID-19 epidemics on the monthly proportion of male births in Japan
Saitama Medical University MIHOKO TAKAHASHI
- 005-06 Validity and Stability of Interactive Generative AI for ICHI Coding
National Institute of Public Health ARATA TAKAHASHI

Oral 6

March 20 (Friday) 14:30 ~ 16:00

Room 4 S192

[Biological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Organic Solvent, Silicon, Asbestos, Others)]

Chairperson: YUSUKE HIRAKU

YASUMITSU NISHIMURA

- 006-01 Nanoplastic exposure sustains proinflammatory responses in macrophages after lipopolysaccharide stimulation ceases**
Department of Hygiene and Public Health, Kyorin University School of Medicine KEN SHIRATO
- 006-02 Immunotoxicity of indium tin oxide (ITO): mitochondrial dysfunction and impaired cytokine gene expression in T helper cells**
Department of Hygiene YASUMITSU NISHIMURA
- 006-03 Oral exposure to micro/nanoplastics suppresses acute intestinal damage**
Kyoto Prefecture University of Medicine, graduate school, Community medicine FUMIYA OKANO
- 006-04 The effect of maternal low dose methylmercury exposure on proliferation and differentiation of neural stem cell in rat offspring**
Department of Hygiene, School of Medicine, Fujita Health University SEI NAKANISHI
- 006-05 Role of necroptosis in indium-induced DNA damage in lung epithelial cells**
University of Fukui Graduate School of Medical Sciences, Department of Environmental Health AHMED SHARIF
- 006-06 Analysis in effects of chemicals on cell cycle by microscopic imaging**
University of Fukui EIKI KIMURA
- 006-07 Distribution and Residual Characteristics of Plasticisers and Phosphate Flame Retardants in Recycled Plastics**
Daiichi University of Pharmacy YUKIKO FUJII
- 006-08 Ultrahigh-Sensitivity GC System for Trace Organic Compounds in Biological Samples (Development of a Dried Blood Spot PCB Measurement Method) - Part 2 -**
IDEA Consultants, Inc. TORU MATSUMURA

Oral 7

March 20 (Friday) 14:30 ~ 15:50

Room 5 S194

[COVID-19]

Chairperson: MASAHIRO HASHIZUME
MIHOKO TAKAHASHI

- 007-01 Modeling the impact of public health and social measures on COVID-19 in Osaka, Japan 2020-2021**
Kyoto University, Graduate School of Medicine SWE THEINMIN
- 007-02 Modeling and Minimization of Total Mortality Considering Both COVID-19 and Suicide Deaths under General Countermeasures**
Graduate School of Medicine, Kyoto University ZHANG TONG
- 007-03 The correlation between secondary transmission of COVID-19 and social norms**
Graduate School of Medicine, Kyoto University HAYATO MATSUOKA
- 007-04 Evaluating the age-dependent population impact of mask-wearing on COVID-19 transmission during pre-vaccination period**
Kyoto University, School of Public Health MAYU NAGATA
- 007-05 Estimating age-specific infection fatality risk of COVID-19 using forensic data**
Kyoto University School of Public Health YURI AMEMIYA

007-06 Estimating Diagnostic Bias Based on Time-Series Data of Confirmed Cases, Severe Cases, and Fatalities

Kyoto University, School of Public Health and Graduate School of Medicine KATSUMA HAYASHI

007-07 Evaluating the COVID-19 vaccination policy by combining confirmed case data and seroepidemiological data.

Center for Health Security, Graduate School of Medicine, Kyoto University SHOTA NISHIYAMA

Oral 8

March 21 (Saturday) 9:00 ~ 10:30

Room 4 S196

[Biological Effects and Dynamics of Metals]

Chairperson: HIROYUKI YANAGISAWA
MASASHI TSUNODA

008-01 Tissue distribution of methylmercury in obese pregnant mice and fetuses

National Institute for Minamata Disease MEGUMI YAMAMOTO

008-02 Analysis of the effect of intranasal zinc on symptoms of allergic rhinitis

Nagoya University Graduate School of Medicine NISHADHI DELGAMA

008-03 Phenotype-specific responses of THP-1 derived macrophage subtypes to Indium Tin Oxide ; Implications for indium lung disease

Department of Environmental Medicine, Kochi Medical School OBOURAIKINS BRIDGETTE

008-04 The influence of sex differences in renal injury induced by indium tin oxide nanoparticles

Kyushu University Center of Plasma Nano-interface Engineering AKIYO TANAKA

008-05 Effects of zinc deficiency during pregnancy on placental tissues using imaging analysis

Department of Public Health and Environmental Medicine, The Jikei University School of Medicine
TAKAMASA KIDO

008-06 The effects of zinc deficiency on the lifespan of *Caenorhabditis elegans*

Jikei University School of Medicine NATSUMI DESAKA

008-07 Zinc deficiency induces depression-like behavior via oxidative stress and neuroinflammation in rats

Department of Public Health and Environmental Medicine, The Jikei University School of Medicine
RYOSUKE AMAGAI

008-08 Differences in genotoxic mechanisms observed between ZnO and Al₂O₃/CeO₂ nanoparticles

The Jikei University School of Medicine HIROYUKI YANAGISAWA

Oral 9

March 21 (Saturday) 9:00 ~ 10:30

Room 5 S198

[Preventive Medicine and Health Promotion]

Chairperson: MACHI SUKA
TOMOKO OSERA

- 009-01 Associations of essential trace element 'zinc' with glucose metabolism in Japanese adults
The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan MACHI SUKA
- 009-02 The association between internal value activity and psychological wellbeing in university students
The Jikei University School of Medicine TAKASHI SHIMAZAKI
- 009-03 Association between maternal urinary microalbumin during pregnancy and calcaneal quantitative ultrasound
University of the Ryukyus TSUBASA NOZAWA
- 009-04 Association between HPV vaccination status and awareness of HPV vaccines among Japanese female university students
Imabari city office JUNKO MATSUSHITA
- 009-05 A 100 Hz pure tone at daily exposable sound levels enhances vestibular activity and reduces motion-sickness-like imbalance in mice
Nagoya University ABDELMONEIM MOHAMED
- 009-06 Investigation of the contribution of low-frequency and common variants to familial hypercholesterolemia
Department of Endocrinology, Research Institute of Environmental Medicine, Nagoya University
MIKA HORI
- 009-07 Sex Differences in the Antihypertensive Effects of Kelp Intake in Two-Kidney, One-Clip (2K1C) Renovascular Hypertensive Rats
Graduate School of Home Economics, Kobe Women's University MIHO OGURA
- 009-08 A study on walking habits and heatstroke incidence in a large-scale medical database
JMDC Inc. KAZUNORI ODANI

Oral 10

March 21 (Saturday) 10:40 ~ 12:00

Room 4 S200

[Air, Water, Physical Factors, and Radiation on Health and Illness]

Chairperson: MASAYUKI SHIMA
KAYO UEDA

- 010-01 Preventive effect of sound stimulation on motion sickness
Department of Occupational and Environmental Health, Nagoya University Graduate School of Medicine
TAKUMI KAGAWA
- 010-02 Environmental radiofrequency electromagnetic field (RF-EMF) levels in adolescents in Hokkaido
Hokkaido University Center for Environmental and Health Sciences RIEKO YAMAMOTO

- 010-03 Association between trends in asthma attacks and environmental factors in Himeji city, Hyogo**
Hyogo Medical University, School of Nursing MASAYUKI SHIMA
- 010-04 Indoor Thermal Thresholds for Heat-Related Illness Prevention: Findings from Real-World Time-Series Data**
Department of Epidemiology, Nara Medical University YOSHIAKI TAI
- 010-05 Greenness effect on all-cause and cause-specific mortality among different age groups**
Hiroshima University MENG XIAOLU
- 010-06 Thunderstorm Outflow and Respiratory Diseases in Japan: A Nationwide Case-Crossover Study (2017-2019)**
Department of Hygiene, Graduate School of Medicine, Hokkaido University KAIHONG YUAN
- 010-07 Association Between Asian Dust Events and Emergency Medical Transport in Japan**
Division of Environmental Health, Graduate School of Public Health, St.Luke's International University
KAZUNARI ONISHI

Oral 11

March 21 (Saturday) 10:40 ~ 11:50

Room 5 S202

[Elderly Health and Welfare/Mental Health and Welfare/Others]

Chairperson: HITOMI MATSUNAGA

- 011-01 A study of associated factors of mild cognitive impairment (MCI) using basic checklist**
School of Regional Design Utsunomiya University MIDORI NISHIYAMA
- 011-02 The current working situation of persons with mental disability certificates focusing on the type of mental disorders**
Graduate School of Comprehensive Human Sciences, University of Tsukuba RIE MARUGAMI
- 011-03 Association between attention-deficit/hyperactivity disorder (ADHD) traits, frequency of energy drink consumption, and adverse health effects.**
International University of Health and Welfare TOMOKO SUZUKI
- 011-04 Distribution of Adolescent's Depression and Associated Factors in Hokkaido Study on Environmental and Children's Health**
Enter for Environmental and Health Sciences, Hokkaido University NAOMI TAMURA
- 011-05 Psychosocial factors associated with quality of life among populations affected by the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident.**
Nagasaki University, Atomic Bomb Disease Institute, Department of Disaster Resilience and Science
KARIM GULIM
- 011-06 Characteristics of Employment-Related Attitudes Among Students in Physical Therapy Training Programs: A Qualitative Analysis Using Text Mining**
Department of Hygiene, Faculty of Medicine, Kagawa University AKIHIRO YOKOYAMA

Oral 12

March 21 (Saturday) 13:30 ~ 15:40

Room 3 S203

[Industrial Health and Occupational Health]

Chairperson: AKIRA MINOURA

GO MUTO

- 012-01 Association of Chronotype and Sleep Duration with Insomnia Symptoms among Public School Teachers: A Comparison between Student Summer Vacation and Regular Terms
University of Tsukuba DAISUKE HORI
- 012-02 Association between Sense of Coherence (SOC) as a stress-coping indicator and self-reported experiences of workplace power harassment
University of Tsukuba, Institute of Medicine YU IKEDA
- 012-03 Development of a Predictive Model for Deterioration in Quality of Life and Work Productivity Among Workers Using Health Checkup and Lifestyle Data
Department of Biomedical Data Intelligence Graduate School of Medicine and Faculty of Medicine Kyoto University
NANAE ARATAKE
- 012-04 A Study on Risk Factors Affecting Burnout in Working Women
Cabinet Office KYOKO DEGUCHI
- 012-05 Association between working conditions and objective findings in medical examinations for organic solvent workers
Uguisudani Medical Center ERIKO MIYAJIMA
- 012-06 the Pilot study for Indirect quantitative evaluation of fatigue and stress using heart rate variability analysis at workplaces in Japan.
Kitasato University GO MUTO
- 012-07 Exposure to 1,2-Dichloropropane induces DNA damage and reduces apoptosis in human cholangiocytes co-cultured with macrophages
Tokyo University of Science, Faculty of Pharmaceutical Science RAHMAN MST MAHFUZA
- 012-08 Single nucleus transcriptome analysis of the liver and bile duct in mice exposed to 1,2-dichloropropane
Tokyo university of science RAHMAN MST MAHFUZA
- 012-09 Association between Basic Attributes and Salt Reduction Knowledge and Behavior among Working Adults Aged 40 to Under 65 (1)
Toyama Prefectural University KONOKA TAKEDA
- 012-10 Association Between Interest in Salt Reduction and Salt Reduction Knowledge and Behavior Among Working Adults Aged 40 to Under 65 (2)
Toyama Prefectural University MISAKI KUMAGAI
- 012-11 Association Between Salt Labeling Knowledge, Salt Reduction Knowledge, and Salt Reduction Behavior Among Working Adults Aged 40 to Under 65 (3)
Toyama Prefectural University CHIHIRO KOBAYASHI
- 012-12 Comparison of Perceptions Between Genders Based on Interest in Salt Reduction Actions Among Workers Aged 40 to Under 65 (4)
Toyama Prefectural University School of Nursing RIE ASAKURA

Oral 13

March 21 (Saturday) 13:30 ~ 15:20

Room 4 S206

[Lifestyle-Related Diseases (Malignant Neoplasm, Cardiovascular Disease, Diabetes, Liver Disease, Others)/Gene and Epigenetics]

Chairperson: SHINJI OIKAWA
KYOKO NOMURA

013-01 Cell-based screening for the development of preemptive therapeutics targeting RB-deficient refractory malignancies

Department of Drug Discovery Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine

KEIKO TANIGUCHI

013-02 Chemopreventive Mechanism of Coffee-Derived Caffeic Acid through Targeting RPS5 in Colorectal Cancer Cells

Department of Molecular-Targeting Prevention, Kyoto Prefectural University of Medicine

WATARU NISHIO

013-03 Characterization of Intratumoral Clonal Architecture in Malignant Pleural Mesothelioma

The University of Tokyo, Preventive Medicine KUNIYO SUEYOSHI

013-04 Reproductive Factors in Women and Brain Volume: The Ohasama Study

Department of Environmental Health Science and Public Health, Akita University Graduate School of Medicine

KYOKO NOMURA

013-05 A Novel Nomogram that Predicts Chronic Hemodialysis Patients' Survival Based on Their Sedentary Behavior

Department of Hygiene, Faculty of Medicine, Kagawa University KENTARO SUGAHARA

013-06 Significance of circulating low-molecular-weight peptides in patients with lower extremity arterial disease

Department of Cardiovascular Surgery, Yamagata Saisei Hospital YOKO SOTODA

013-07 Postnatal Resveratrol Administration Prevents Maternal HFCS-Induced Lipid Metabolic Dysfunction in Offspring

Department of Hygiene, School of Medicine, Fujita Health University MOENO ASAI

013-08 Mechanism of Oxidative DNA Damage by Uric Acid: Association with Carcinogenesis

Department of Environmental and Molecular Medicine, Mie University Graduate School of Medicine

YUICHIRO HIRAO

013-09 The Relationship between CD28 and ICOS Polymorphisms and Urothelial Cell Carcinoma in Japanese male population

University of Miyazaki TABASSUM TAMANNA

013-10 Identification of ANT2 as a Novel Molecular Target for Endocrine Resistance in ER-Positive Breast Cancer

Department of Molecular-Targeting Prevention, Kyoto Prefectural University of Medicine

MOTOKI WATANABE

Poster Session

Session for the Best Presentation by Young Investigators (Poster Session)

March 20 (Friday) 10:00 ~ 16:00

Poster & Exhibition Room S210

Chairperson: MAYUMI TSUJI

1-1 Biological Effects and Dynamics of Metals

P1-01 Prenatal Low-Dose Methylmercury Exposure Induces Long-Term Enhancement of Adrenal Corticosterone Synthesis in Offspring

Department of Animal Science and Biotechnology, Azabu University School of Veterinary Medicine
MAKITO TAKAO

1-2 Biological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Endocrine-Disrupting Chemicals, Pesticides)

P1-02 Effects of PFOS and PFOA exposure on a human iPSC derived blood brain barrier model

Gunma University Graduate School of Medicine YUKI FUJIWARA

1-3 Biological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Organic Solvent, Silicon, Asbestos, Others)

P1-03 Activation of ER stress by PFOS exposure in human kidney proximal tubular epithelial cells

Jichi Medical University HANVORAVONGCHAI JIDAPA

1-4 Biological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Organic Solvent, Silicon, Asbestos, Others)

P1-04 Elucidation of the carcinogenic mechanisms of carbon nanotubes using a co-culture system with inflammatory cells

National Institute of Occupational Safety and Health Japan RYOYA TAKIZAWA

1-5 Biological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Organic Solvent, Silicon, Asbestos, Others)

P1-05 Changes in human iPS cells exposed to acrylamide and similarities with animal experiment

Yokohama University of Pharmacy YAMATO SAITO

Poster Presentation

March 20 (Friday) 10:00 ~ 16:00

Poster & Exhibition S211

1-6 Air, Water, Physical Factors, and Radiation on Health and Illness

P1-07 Cell cycle-dependent sensitivity of *Escherichia coli* and *Staphylococcus aureus* to low-dose X-ray radiation

Faculty of Health Sciences, Butsuryo College of Osaka ERI TAKEDA

P1-08 **Effects of ultrafine carbon black particles on the function of human vascular endothelial cells**

Nippon Medical School

LI YINGJI

P1-09 **Transcriptome analysis of wild-type and Nrf2-knockout mice exposed to environmental arsenic and roles in hypertension development**

Department of Environmental and Preventive Medicine, Jichi Medical University

NATHAN MISE

P1-10 **Changes in stress response markers after 30 minutes of infrared radiation**

Department of Social and Environmental Medicine, Saga University

XIE CHENG

P1-11 **Associations Between Air Pollution and Acute Exacerbation of Asthma in Remote Islands: A Time-Series Analysis Before and During the COVID-19 Pandemic**

Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences Department of Community Medicine

ERIKO OZONO

P1-12 **Impact of Intrauterine Hypoperfusion Induced by Diverse Environmental Pollutants on the Central Nervous System**

Faculty of pharmaceutical sciences, Sanyo-Onoda City University

ATSUTO ONODA

P1-13 **Psychological characteristics of populations with chemical intolerance Examination of Perceptions Toward Chemical Substances Using Quantitative Text Analysis**

Osaka International University

AKIKO AONO

1-7 Biological Effects and Dynamics of Metals

P1-14 **Maternal metal and trace element exposure during pregnancy and childhood Streptococcus infection in the Japan Environment and Children's Study**

Hokkaido University Center for Environmental and Health Sciences

HIROYOSHI IWATA

P1-15 **Synergistic neurotoxic effects in coexposure to inorganic arsenic and manganese**

St. Marianna University School of Medicine

TOSHIAKI HITOMI

P1-16 **Detection of phosphorylated proteins involved in maintaining premature senescence in liver cells exposed to arsenite**

National Institute for Environmental Studies

KAZUYUKI OKAMURA

1-8 Biological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Endocrine-Disrupting Chemicals, Pesticides)

P1-17 **Estimated Human Exposure to Bisphenol through Contact with Thermal Paper**

Kyoto Prefectural University

TOMOKO FUJITANI

P1-18 **Association between maternal urinary cotinine concentrations during pregnancy and neonatal blood thyroid-stimulating hormone levels: JECS**

Department of Environmental Medicine, Kochi Medical School, Kochi University

KEIKO YAMASAKI

P1-19 **Sex-Specific Effects of Prenatal Benz[a]pyrene Exposure on Developmental Processes and Neurobehavioral Outcomes: From Juvenile to Adult Stages**

Tokyo University of Science

TAKUTO IKEDA

1-9 Biological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Organic Solvent, Silicon, Asbestos, Others)

- P1-20 Sex differences in inflammation induced by multi-walled carbon nanotubes**
Tokyo University of science SHIHO MURAKI
- P1-21 Effects of Micro/Nanoplastic Exposure on Lipid Uptake in Human Macrophages**
Tokyo University of Science, Faculty of Pharmaceutical Sciences, Department of Occupational and Environmental Health MAYU KAWAKAMI
- P1-22 The role of the transcription factor Nrf2 in lung inflammation induced by exposure to amorphous silica nanoparticles in mice**
Tokyo University of Science KYOKA YAMAZAKI
- P1-23 Integrated evaluation of biological impacts of microplastic exposure and susceptibility in disease-model medaka**
Department of Metabolic Biochemistry, Kyorin University School of Medicine SHINICHI CHISADA
- P1-24 Anti-Graying Effects of External and Internal Treatments with Luteolin on Hair in Model Mice**
Department of Occupational and Environmental Health, Nagoya University Graduate School of Medicine AKIRA TAZAKI
- P1-25 Evaluation of DNA Damage in Cholangiocytes Induced by 1,2-Dichloropropane Metabolites Generated in Human iPSC-Derived Hepatocytes**
Department of Preventive Medicine and Public Health National Defense Medical College NORIYUKI YOSHIOKA

1-10 Biological Monitoring and Biomarkers

- P1-26 Examination of the interaction between work memory issues and visual motor stimulation using fMRI**
Gifu University of Medical Science RYOMA TAKI
- P1-27 Evaluation of Sample Pretreatment Conditions for Accurate Quantification of Plasma Polyphenols Using Gas Chromatography Mass Spectrometry**
Kyoto Prefectural University RINKO MORIGUCHI
- P1-28 A Novel Bead-Based Assay for Human Arginase 1 Activity**
Matsuyama University KENJIRO NAGAOKA

1-11 Preventive Medicine and Health Promotion

- P1-29 Challenges and Prospects for Implementing Social Prescribing in Japanese Community Health Care**
Kyoto Min-Iren Chuo Hospital YUJI KUMON
- P1-30 Effects of Pharmacist-Led Community Health Classes on Lifestyle Improvement Awareness and Health Practices Among Participants**
Department of HomeCare Pharmaceutical Science for Regional Revitalization, Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama University. TARO MIURA

P1-31 Differences in routine childhood immunization uptake between single and multiple healthcare facility use

Division of Translational Research, Integrated Center for Advanced Medical Technologies (ICAM-Tech)

MARINA MINAMI

P1-32 Development of Preconception Health Checklist

Kyushu University

SUBARU IKEDA

P1-33 Inhibitory Effect of Resveratrol and Ethanol on Platelet Function

Faculty of Medicine, Department of Preventive Medicine, Hyogo Medical University KAZUMI EKAWA

P1-34 Initiation and Continuation of Hormone Replacement Therapy for Menopausal Symptoms: An Epidemiological Study (Part 1)

Division of Healthcare Digital Transformation, Data-Driven Innovation Initiative, Kyushu University

MARIKO NISHIKITANI

1-12 Epidemiology

P1-35 Aggregation of prevalence of IgE antibody positivity from parents to children: BirThree Cohort Study

Tohoku Medical Megabank Organization, Tohoku University

MAMI ISHIKURO

P1-36 Comparison of Questionnaire Response Rates by On-site Event Attendance at the Toyama Regional Center for Japan Environment and Children's Study

University of Toyama

HITOMI INANO

1-13 Community Health and Medicine, and School Health

P1-37 Efforts to reduce missing data in items of the new physical fitness test in the Japan Environment and Children's Study (JECS)

Department of Public Health, Faculty of Medicine, University of Toyama AKIKO TSUCHIDA

P1-38 Current Status of Activities and Collaboration among Private Organizations Affiliated with the National Liaison Council for the Promotion of Health Japan 21

Graduate School of Health Management, Keio University

YUIKO OKADA

P1-39 Report from the Interdisciplinary Research Group: Considering Differences in the Concept of Hygiene at the National Level and in Healthcare Settings

University of Hyogo

CHISATO HAYASHI

P1-40 Longitudinal Study of handgrip strength of school children in Miyagi, Japan

Miyagi University of Education

NAOYUKI KUROKAWA

P1-41 Attempt at heatstroke prevention based on regional data and community circumstances

Toho University

SACHIE MORI

1-14 Industrial Health and Occupational Health

P1-42 The relationship between turnover intentions, psychological safety, and work environment among care workers in elderly care facilities

Setsunan University

MAKI TOMINAGA

P1-43 Gender differences in susceptibility to Benzo[a]pyrene-induced neurotoxicity in mice.

Department of Occupational and Environmental Health, Faculty of Pharmaceutical Sciences, Tokyo University of Science E. SHEBL NOHA

P1-44 A Simple On-site Evaluation Method for Rapid Assessment of Chemical Protective Glove Permeation Behavior

National Institute of Occupational Safety and Health, Japan (JNIOSH)

MEGUMI ONO

P1-45 Industry-Specific Differences in Silicosis Compensation Risk: Analysis Based on Pneumoconiosis Health Checkup Data

Department of Environmental Medicine, Kochi Medical School, Kochi University

MASAMITSU EITOKU

1-15 National Nutrition and Food Hygiene

P1-46 Association between protein intake and frailty incidence among community-dwelling older adults in Iwamizawa, Hokkaido: A prospective study from the HELLO Study

Department of Public Health, Graduate School of Medicine, Hokkaido University

SATOSHI SUNOHARA

P1-47 Parental Perceived Barriers to Providing Healthy Meals and Their Associations With Children's Diet Quality and Food Group Intake

Department of Preventive Medicine, Toho University Graduate School of Medicine

YUKI MATSUI

P1-48 Survey of the relationship between equol, and the changes in physical condition associated with the menstrual cycle of premenopausal nurses.

Tokyo Healthcare University

TAKUYA SHIOMI

1-16 Maternal and Child Health

P1-49 Characteristics of Physical Growth in Low Birth Weight Infants Up to 12 Months of Age: Comparison with Normal Birth Weight Infants

Department of Environmental Health Science and Public Health, Akita University

Graduate School of Medicine TAKEICHIRO TOMINAGA

P1-50 Association between changes in the gut microbiota induced by long-term camp participation and children's self-efficacy score

University of Tsukuba

YUKIKO NISHIHAMA

P1-51 The relationship between intestinal conditions, nutrient intake, and food preferences in young children and their parents

Toyo University

TOMOKO OSERA

P1-52 The effect of maternal pre-pregnancy body mass index on breast milk fatty acid composition

Faculty of Environmental & Symbiotic Sciences, Prefectural University of Kumamoto

CHIIHIRO NAKASHITA

1-17 Elderly Health and Welfare

P1-53 The Effect of Participation History in Exercise Practice Classes on Physical Function and Subjective Health Perception

University of Meijo

TOMOYA MORI

P1-54 Oral Health Checkups and All-Cause Mortality among Late-Stage Older Adults: A Historical Cohort Study

Department of Epidemiology and Preventive Medicine, Nara Medical University

HIDEKI KOMUKAI

P1-55 The Reality of Driving Anxiety Among Older Adults: An Analysis Based on Interviews Between Groups Classified by Driving Ability

Faculty of Sociology, Shikoku Gakuin University AKIHIKO KATAYAMA

P1-56 Relationship between the index of frailty and personality traits in older men and women with or without a past history of asthma

Komatsu University YUSUKE TAKAGI

1-18 Lifestyle-Related Diseases (Cardiovascular Disease, Diabetes, Liver Disease, Others)

P1-57 Exploration of beverages in preventing arsenic related hypertension

Fujita Health University DENG YUQI

P1-58 A study on the associations of parity with body mass index and plasma hemoglobin A1c in middle-aged women: Results from the baseline survey of the J-MICC Study

Department of Health and Welfare System, College of Nursing Art and Science, University of Hyogo

HIROKAZU UEMURA

P1-59 Urinary Nicotine and VOC Metabolites in Japanese Smokers: Exposure Comparison Between Heated Tobacco Products and Cigarettes

National Institute of Public Health YOHEI INABA

1-19 Mental Health and Welfare

P1-60 The relationship between mental health problems, trace minerals, and lifestyle habits among university students

Department of Nutrition, Koshien University SATOMI KAMEO

1-20 Infectious Diseases and Control Measures

P1-61 Asianflash phenotype of ALDH2 rs671 and viral infection resistance: Retrospective web survey

Department of Social and Environmental Medicine, Saga University SATOSHI TAKASHIMA

P1-62 A systematic review of recent trends and geographic expansion of Alveolar Echinococcosis in Japan

Hokkaido University, Center for Environmental and Health Sciences HIROYOSHI IWATA

P1-63 Infection Prevention Practices and Challenges in Childcare and Early Childhood Education Settings in Shimane Prefecture, Japan

The University of Shimane AKIKO UNO

1-21 Incurable Disease and Specific Disease

P1-64 Development of the Japanese Version of the FUNCAP, a Questionnaire for Assessing Functional Capacity in Patients with Post-Exertional Fatigue (PEM)

Division of Preventive Medicine, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences

YUMI WATANABE

P1-65 Risk Factors for Thrombosis as a Complication of Immune Thrombocytopenia

International University of Health and Welfare NAOKI SHIMADA

1-22 Immunity

- P1-66 Effects of intensive training camps on muscle fatigue and immune function in female judo athletes: a weight class comparison
University of Meijo MASAKI OSHIDA
- P1-67 Evaluation of the efficacy of NLR in assessing the conditioning of female ekiden runners
University of Meijo RISA HIRAMATSU

1-23 Others

- P1-68 Sick building syndrome, multiple chemical sensitivity, and related factors: a cross-sectional analysis from the Japan Environment and Children's Study
Department of Social Medicine, Asahikawa Medical University YASUAKI SAIJO
- P1-69 The Relationship Between AI Utilization, Mental Health, and Stress Coping Among Nursing Students in Japan
Setsunan University YUKI NISHIKAWA

Poster Presentation

March 21 (Saturday) 10:00 ~ 15:00

Poster & Exhibition S227

2-1 Air, Water, Physical Factors, and Radiation on Health and Illness

- P2-02 Exposure to fine particulate matter components during early pregnancy and Non-reassuring foetal status (NRFS)
Department of Environmental and Occupational Health, School of Medicine, Toho University, Tokyo, Japan
YUKI TAKEDA
- P2-03 Short-term exposure to coarse particulate matter was not associated with mortality and morbidity in Japan
Department of Environmental and Occupational Health, Toho University School of Medicine
TAKEHIRO MICHIKAWA
- P2-04 Relationship between indoor temperature and mean corpuscular volume: A cross-sectional analysis of the HEIJO-KYO study
Department of Epidemiology, Nara Medical University School of Medicine TOSHIHISA URAHIGASHI
- P2-05 Development of Two-Dimensional GC/MS-Based Identification Method of Oil Type in Water Quality Accidents
National Institute of Public Health YOHEI INABA
- P2-06 Sex differences in changes of cerebral blood flow induced by 21-minute +1.5 Gz hypergravity
Dept. of Social Medicine, Division of Hygiene, Nihon Univ. School of Medicine KAZUE MIYAKE
- P2-07 Evaluation of Anti-reflux Function of Internal Jugular Vein Valves During Cephalad Fluid Shift Induced by Head-Down Tilt
Nihon University School of Medicine Department of Social Medicine Division of Hygiene
TOMOKAZU KATO

P2-08 Effects of gestational exposure to intermediate frequency magnetic fields on the behavior of mouse offspring: an assessment using the IntelliCage system
Meiji Pharmaceutical University SHIN OHTANI

2-2 Biological Effects and Dynamics of Metals

P2-09 Producibility and gene polymorphism of metallothionein and renal tubular dysfunction in population exposed to cadmium
Department of Hygiene, Kitasato University School of Medicine HYOGO HORIGUCHI

P2-10 Effects of Low-dose Methylmercury Exposure During Pregnancy on the Ovaries of Rat Offspring
Tokyo University of Technology School of Health Sciences GENKI MIZUNO

P2-11 Intranasal vs. Intratracheal Administration in the Establishment of an Indium Lung Mouse Model
Department of Environmental Medicine, Kochi Medical School NAO MARUO

2-3 Biological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Endocrine-Disrupting Chemicals, Pesticides)

P2-12 Development of a Simplified Method for Polycyclic Aromatic Hydrocarbon Analysis in Plasma and Blood Cells for Japanese Exposure Assessment
IDEA Consultants, Inc. YUA KAWANO

P2-13 Disruption of Autophagy and Extracellular Vesicle Biogenesis during Trophoblast Syncytialization Induced by Per- and Polyfluoroalkyl Substances (PFASs)
Department of Bioscience and Laboratory Medicine Hirosaki University Graduate School of Health Sciences
WATARU MIYAZAKI

2-4 Biological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Organic Solvent, Silicon, Asbestos, Others)

P2-14 Effects of heated tobacco smoking and cessation on mouse body weight
Jichi Medical University AKIHIKO IKEGAMI

P2-15 Mechanistic study on carcinogenicity of 1,2-dichloropropane based on sub-chronic toxicity study in mice
Jichi Medical University YUSUKE KIMURA

P2-16 Effect of differently coated titanium dioxide nanoparticles on intestinal cells
Jichi Medical University School of Medicine YUKI KITAMURA

P2-17 α -Lipoic acid protects PC12 cells from acrylamide-induced neurotoxicity
Yokohama University of Pharmacy MIOU HASHIZUME

P2-18 Nicotinamide mononucleotide (NMN) reduces acrylamide-induced neurotoxicity
Yokohama University of Pharmacy MIHO SUZUKI

2-5 Stress, Behavioral Science, and Intractable Diseases

P2-19 Association Between Smartphone Use and Sleep Quality/Self-Esteem Among Nursing Students
University of Occupational and Environmental Health, LU XI

2-6 Preventive Medicine and Health Promotion

- P2-20 The Relationship Between Monetary and Non-Monetary Incentives and Social Isolation: Focusing on Exercise Continuation Among Older Adults
Toyama Prefectural University HIFUMI NERIAI
- P2-21 The Effect of Incentives on Exercise Continuation Among Older Adults: An Analysis Based on the Stage of Behavior Change
Toyama Prefectural University YUKA TAKIZAWA
- P2-22 Salt reduction program initiatives in specific health guidance
Saitama Medical University TAKASHI MIYAZAKI
- P2-23 Changes in GABA content during rice-bran fermentation of *Saccharina Japonica* and its effects on blood pressure in renovascular hypertensive model rats
Cookery and Confectionery, Osaka Seikei College YUKIKO SEGAWA
- P2-24 Health Promotion Initiatives for Workers: Changes in Purchase Motivation Through POPDisplays
Koriyama Women's University CHITOSE HOSHI

2-7 Epidemiology

- P2-25 Trial results of personal exposure survey by mail: JECS pilot study
National Institute for Environmental Studies YAYOI KOBAYASHI
- P2-26 Outdoor Temperature-Mortality Exposure-Response Functions: A Comparison of B-splines and P-splines
Department of Epidemiology and Preventive Medicine, Nara Medical University YUKI IMAI

2-8 Community Health and Medicine, and School Health

- P2-27 Comparative Study of Mental Health, Lifestyle Habits, and Household Financial Situation Among Elementary School Students in Rural and Urban Areas
Aomori University of Health and Welfare NAOKI TANAKA
- P2-28 A Study of Blood Pressure and Nutrient Intake Among Children in Rural and Urban Areas
Aomori University of Health and Welfare NATSUKI SHIMIZU
- P2-29 Comparison of lifestyle habits among primary school children in rural and urban areas and factors related to exercise habits
Aomori University of Health and Welfare YAMATO NIIOKA
- P2-30 The relationship between elementary school students' lifestyle habits in Hachioji City and their parents' PHCS and health literacy
Aomori University of Health and Welfare TERUMI KOGAWA
- P2-31 Comparison of Nutrient Intake Among Elementary School Students in Rural and Urban Areas.
Aomori University of Health and Welfare RYO SHIMIZU

2-9 Industrial Health and Occupational Health

P2-32 Frequency and severity rates of acute illnesses caused by the handling chemicals: Reports of Worker Casualties (more than 4 days of work absence) in Japan

Division of Epidemiological Research for Chemical Disorders, Research Center for Chemical Information and Management, National Institute of Occupational Safety and Health, Japan

SUMITAKA KOBAYASHI

P2-33 Oral Diadochokinesis, Tongue Pressure, and Lip-Seal Strength Among Japanese Male Workers in the Taxi Industry.

Showa Medical University School of Medicine

AKIRA MINOURA

P2-34 Swelling Behavior and Solvent Permeation Risk of Nitrile Gloves Exposed to Single and Mixed Solvents

National Institute of Occupational Safety and Health, Japan

YUKIE YANAGIBA

2-10 National Nutrition and Food Hygiene

P2-35 Trends in Differences in Food Group Intake among Children by Household Income

Cooperative Faculty of Education, Gunma University

DAISUKE MACHIDA

P2-36 A study on salt intake in nursery school lunch

Hachinohe Gakuin University

KEIKO CHIBA

P2-37 Community Meal Programs for Health and Connection: A Case Study of Fureai Shokudo

Osaka Seikei College

HIROKO HASHIMOTO

P2-38 Optimizing Japanese dietary patterns for improved nutritional value and equal affordability in adult: a Data Envelopment Analysis diet model

Department of Environmental and Occupational Health, School of Medicine, Toho University

MINAMI SUGIMOTO

2-11 Maternal and Child Health

P2-39 The cross-sectional association of pregnancy gingivitis with hypertensive disorders of pregnancy and gestational diabetes mellitus

Department of Environmental and Occupational Health, School of Medicine, Toho University

MIKI AKIYAMA

P2-40 An Ecological Study of Low Birth Weight Infants Stratified by Municipality Size in Japan, Part 1: Descriptive Epidemiological Statistics

Kyoto Koka Women's University

SAYAKA TABUCHI

P2-41 An Ecological Study of Low Birth Weight Infants Stratified by Municipality Size in Japan, Part 2: Association with Number of Public Health Nurses

Kyoto Koka Women's University

SAYAKA TABUCHI

P2-42 A literature review on the international expansion and short-form development of the Quality of Life in Childhood Epilepsy Questionnaire (QOLCE)

Shiga university of Medical Science, Division of Health Promotion Science

MIKIKO ITO

2-12 Elderly Health and Welfare

- P2-43 Elderly exercise support based on regional characteristics (Part 1): A comparative study of incentives and stages of behavioral change
Toyama Prefectural University AMI MATSUBARA
- P2-44 Elderly Exercise Support Based on Regional Characteristics (Part 2): Relationship Between Social Isolation and Incentives
Toyama Prefectural University YUKA SHIYAMA
- P2-45 The situation of elderly people who are confined to their communications
Saitama Medical University MIDORI KAMEI

2-13 Lifestyle-Related Diseases (Malignant Neoplasm)

- P2-46 Elucidation of liver metastasis mechanism by metabolome analysis of colorectal cancer stem cells
Department of Social Medicine, Faculty of Medicine, Saitama Medical University
TOSHIAKI MIYAZAKI

2-14 Lifestyle-Related Diseases (Cardiovascular Disease, Diabetes, Liver Disease, Others)

- P2-47 Preventive effect of glycyrrhizin against aging symptoms in mice
Suzuka University of Medical Science, Faculty of Pharmaceutical Sciences SHIHO OHNISHI
- P2-48 Association between serum myostatin concentration and skeletal muscle index in elderly men
Kansai Medical University YUKI MURAKAMI
- P2-49 Effects of delayed bedtime and shortened sleep duration on obesity-related TyG Index elevation in young individuals
Graduate School of Health and Nursing Science, Wakayama Medical University NOBUYUKI MIYAI

2-15 Infectious Diseases and Control Measures

- P2-50 Characteristics of influenza epidemics in local elementary schools: Evaluation using hierarchical Bayesian models
Gunma University MITSUO UCHIDA
- P2-51 On-campus Testing and Awareness Activities for Sexually Transmitted Infections at the University Festival
College of Nursing, School of Medicine and Health Sciences, University of Tsukuba
MIZUKI YAMAZAKI
- P2-52 Identification and genetic characteristics of *Staphylococcus capitis* NRCS-A clone in northern Japan
Sapporo Medical University School of Medicine, Department of Social Medicine
NOBUMICHI KOBAYASHI

2-16 Incurable Disease and Specific Disease

- P2-53 Epidemiological Characteristics of Aplastic Anemia Based on the National Database of Designated Intractable Diseases of Japan
Saitama Medical University AKIKO OHTA

P2-54 Longitudinal Observation Results and Associated Factors of Central Sensitization Syndrome in the General Population

Department of Public Health, School of Medicine, Dokkyo Medical University GEN KOBASHI

2-17 Immunity

P2-55 Effects of Low-Dose Combined Exposure to Environmental Chemicals on Allergic Asthma Pathogenesis

Health and Environmental Risk Division, National Institute for Environmental Studies
RIE YANAGISAWA

P2-56 A standardized extract of *Asparagus officinalis* stem suppresses macrophage proinflammatory responses by preventing p65 acetylation

Department of Hygiene and Public Health, Kyorin University School of Medicine KEN SHIRATO

2-18 Gene and Epigenetics

P2-57 Investigation of the mechanism of pain induction by Nav1.9 mutations which cause the familial episodic limb pain under cold exposure.

St. Marianna University School of Medicine HIROKO OKUDA

P2-58 Early Blood DNA Methylation Changes Are Associated with Increased Liver Tumor Incidence in Offspring Mice Exposed to Arsenic During Gestation

National Institute for Environmental Studies TAKEHIRO SUZUKI

P2-59 Altered expression of unfolded protein response-related genes caused by the RNF213 gene variant

Department of Environmental and Molecular Medicine, Mie University Graduate School of Medicine
HATASU KOBAYASHI

2-19 International Health

P2-60 Economic growth in Laos and changes in lifestyle-related diseases among the elderly

Mie University KAORU MIDORIKAWA

P2-61 Mpox in the DR Congo and sociocultural considerations for an integrated response

Research Institute of Nursing Care for People and Community, University of Hyogo, Akashi, Japan
MUZEMBO BASILUA ANDRE

P2-62 Withdrawal of Presentation

2-20 Others

P2-63 Development of a Method for Analyzing Microplastics in Human Feces

IDEA Consultants, Inc. FUTOSHI MIZUTANI

P2-64 Influence of Background Exposure on the Evaluation of PFAS Exposure Effects

Health and Environmental Risk Division, National Institute for Environmental Studies
RIE YANAGISAWA

P2-65 Plasma metabolites associated with soy intake and equol-producing status – SESSA-MWAS Study –

Shiga University of Medical Science YUKIKO OKAMI